

令和6年2月6日
都市整備政策部都市計画課

世田谷区都市整備方針の見直しについて

1 主旨

「世田谷区都市整備方針（平成27年4月）」（以下、「都市整備方針」という。）は、都市づくり・街づくりにおける区の総合的な基本方針であり、都市計画法により策定が義務付けられた「市町村の都市計画に関する基本的な方針」としての位置付けを持つものである。

「都市整備方針」の計画期間は概ね20年であり、区全体としての将来都市像や各地域に共通する都市づくりの基本方針を示した「第一部『都市整備の基本方針』」と、地域のまちの姿や特性を活かした身近な街づくりの方針を示した「第二部『地域整備方針』」とで構成している。

このうち「第二部『地域整備方針』」では、都市整備の基本方針における都市づくりビジョンや街づくりの主な課題などに基づき、5地域それぞれが概ね20年後のまちの姿を実現するため、計画期間の概ね10年間にわたり街づくりを優先的に進める地区と、その取組みの方針等を示した「アクションエリアの方針」を定めている。あわせて『地域整備方針』については、概ね10年が経過した時点での社会情勢の変化や街づくりの進捗状況等を踏まえ評価を行い、必要に応じてその後10年間を見据えて見直しを行うとしている。

平成27年4月の策定より間もなく10年を迎えることから、区では各地域における『地域整備方針』のアクションエリアの方針について、これまでの街づくりの取組み状況等を整理し、見直しに向けた検討を進めている。

これまで実施した区民参加による意見交換等の実施結果やアクションエリアの方針に関する区の取組み状況、今後の進め方等について報告する。

2 これまでの経緯【別図】

令和5年	3月	現行の地域整備方針（テーマ別方針、アクションエリアの方針）に係る取組み状況等の整理
	5月	常任委員会（都市整備方針の見直しについて）（報告）
	6月	都市計画審議会（検討の進め方とアドバイザー会議の設置等について諮問）
	10月	第1回アドバイザー会議（※）
	10～12月	意見交換、オープンハウスの実施
	11～12月	区民アンケート調査の実施
	12月	第2回アドバイザー会議

※アドバイザー会議とは、都市整備方針の見直しに関して、都市計画審議会にて審議を効果的に行うために、世田谷区都市計画審議会運営規則第13条に基づき審議会内に設ける学識経験者により構成する部会

3 意見交換・オープンハウスの開催結果【別紙1】

令和5年10月から12月にかけて、街づくりの進捗状況等について区より報告しながら、これからの街のあり方について、地域住民や地区街づくり協議会等ステークホルダーからご意見を伺うため、対面形式での意見交換を地域ごとに実施した。

また、意見交換に参加できない方からも街づくりに関するご意見を広く伺うため、地域ごとにオープンハウスを並行して実施した。

4 区民アンケート調査の実施結果【別紙2-1】【別紙2-2】

令和5年11月から12月にかけて、地域ごとに、みどり、防災、交通など、現在の街づくりの満足度や今後の街づくりの方向性等について、16歳以上の区民合計3,000名を、5地域別の人口割合に応じ無作為抽出し、郵送調査（インターネットによる回答も可）を実施し、回収数1,013通、回収率33.8%を得た。

また、区内在住、在勤、在学者を対象に、区ホームページからインターネットによる調査（Web調査）を実施し、回収数72通を得た。

5 区の実施状況【別紙3】

区が取りまとめた『地域整備方針』のアクションエリアの方針に係る前期10年間の区の実施状況について、令和6年2月7日から区ホームページや街づくり課窓口等にて公表する。

6 今後のスケジュール（予定）

令和6年 2月 区民等への実施状況の公表

6月 都市計画審議会（後期10年間の地域整備方針たたき台）（報告）

7月 常任委員会（たたき台）（報告）

8月 区民等との意見交換及び意見募集

10月 都市計画審議会（令和7年度見直し版素案）（報告）

11月 常任委員会（素案）（報告）

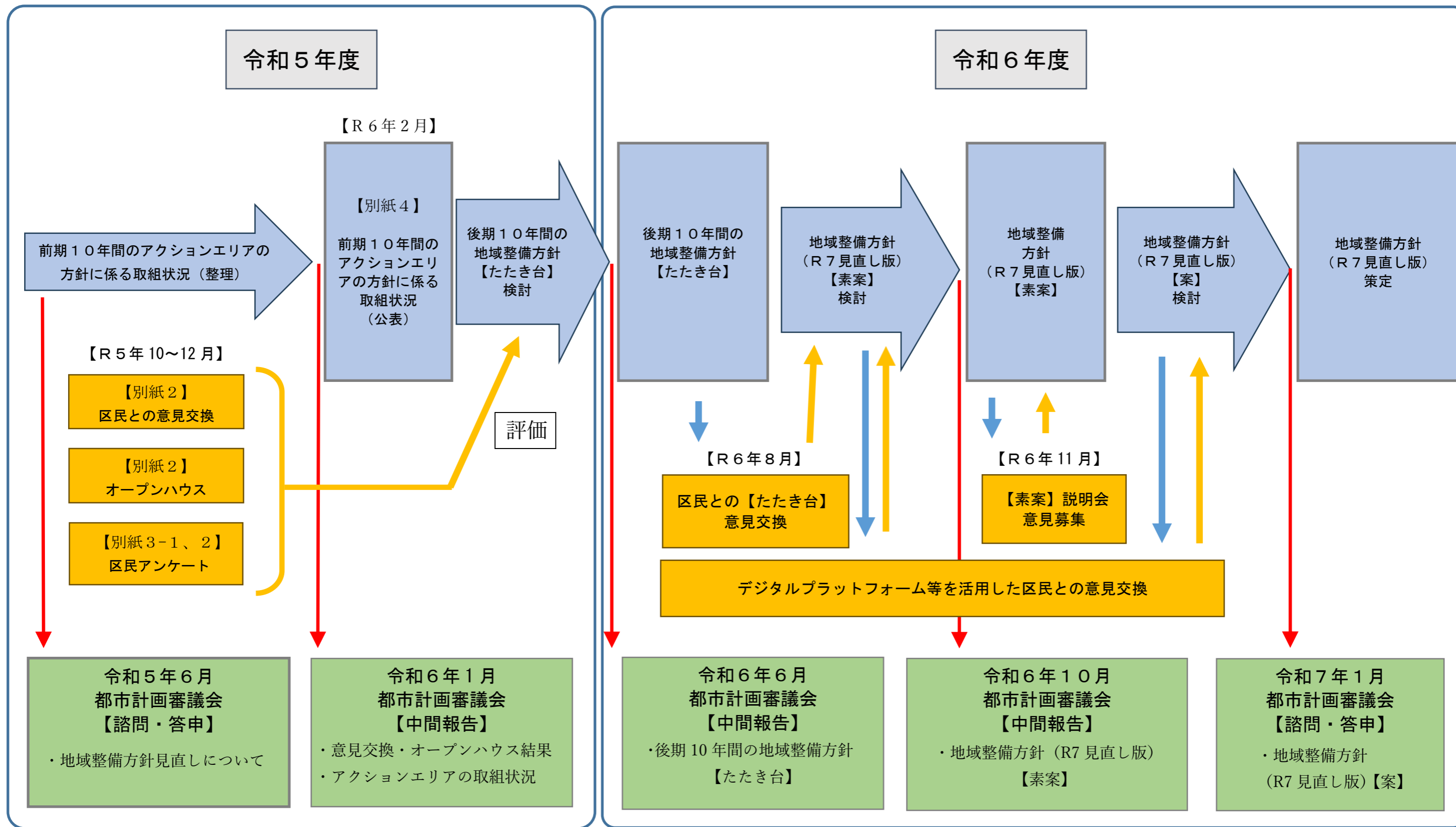
素案説明会・意見募集

令和7年 1月 都市計画審議会（諮問）

2月 常任委員会（案）（報告）

3月 「世田谷区都市整備方針（令和7年度見直し版）」の策定

地域整備方針（令和7年度見直し版）の検討と区民参加等の関係



【別紙1】

わたしたちの「街」の未来を考えよう！ 意見交換・オープンハウスの開催概要について

「地域整備方針」の見直しにあたり、各地域の街づくりの進捗状況の報告やこれからの“街”についてご意見をうかがうために開催した意見交換・オープンハウスの開催概要を示します。

1. 意見交換

(1) 開催概要

【日時、会場、参加者】

地域	日時	会場	参加者
世田谷	令和5（2023）年 11月12日（日） 午後1時30分～ 3時30分	世田谷文化生活情報センター セミナールームA・B	6名
北沢	11月25日（土） 午前10時～正午	北沢タウンホール スカイサロン	20名
玉川	11月19日（日） 午後2時～4時	玉川台区民センター 1・2階会議室併合	18名
砧	11月11日（土） 午後2時～4時	成城ホール 集会室	19名
烏山	11月11日（土） 午前10時～正午	粕谷区民センター 多目的室	13名
	11月16日（木） 午後6時30分～ 8時30分	上北沢区民センター 多目的室	8名

(2) 周知方法等

- 周知方法 区（おしらせ、ホームページ、メールマガジン、SNS（X（旧Twitter）、Facebook）、チラシ掲示（各総合支所、二子玉川分庁舎、まちづくりセンターなど）、その他町会や街づくり協議会などへ情報提供、一般財団法人せたがやトラストまちづくり（メールマガジン、メーリングリスト）
- 募集内容 各地域に在住・在勤・在学の方を対象に事前申し込み制で40名程度を募集
- 申込方法 東京都共同申請・届出サービス、せたがやコール

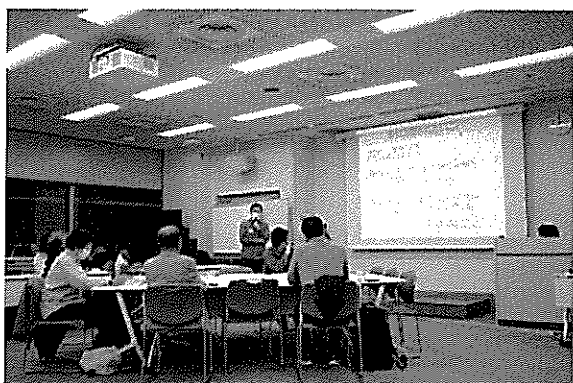
(3) 意見交換の方法

区から、都市整備方針の策定以降に各地域で進めてきた街づくりの取組みなどを説明し、その後、少人数のグループに分かれて、お住まい、お勤めなどで利用する区内の身近な街について、「最近よくなったと感じる場所とその理由」、「最近気になる場所とその理由」、「こうなったらいいなと思う姿とその理由」を「ふせん」にご記入いただきました。

ご意見は地域のマップや模造紙に貼り出し、グループ内で共有した上で、全体で共有しました。また、意見交換に対するご意見・ご感想等を、アンケートシートにご記入いただきました。

(4) 各地域の意見の概要

①世田谷地域



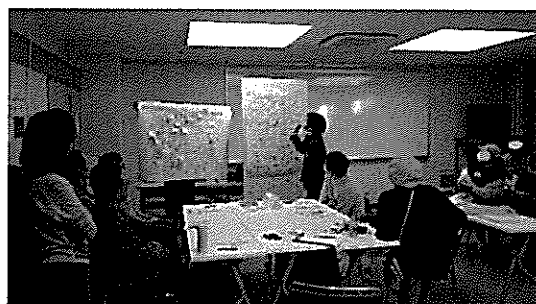
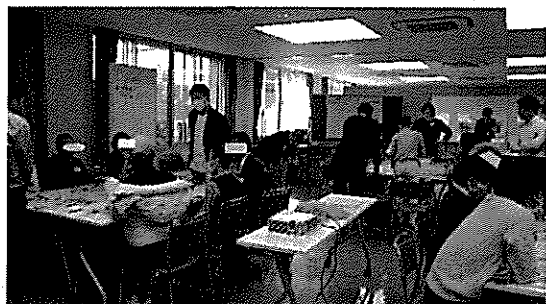
- ・良くなった、良いなと思う場所については、北沢川緑道、烏山川緑道、蛇崩川緑道といった地域内の3つの緑道が挙げられ、その理由はランニングや散歩が楽しい、みどりを楽しむことができるなど利用しやすく環境が良いことが挙げられた。
- ・補助26号線や三太通りなど、道路整備により地域の安全性が高まったことや、三軒茶屋駅周辺に関する意見が多く、「良くなった」「気になる」両面ありつつも関心の高さがうかがえた。
- ・最近気になる、もっと良くなったらいい場所とその理由については、特に多くの意見が集中した場所はなく、密集市街地の改善に関する内容や施設の老朽化に関する意見、世田谷沿線で空き家が目立つなどの意見が複数挙げられた。
- ・こうなったらいいなという意見には、空き家や畑の活用、歴史資源を教育に活用するなど、今あるものを地域の資源として捉えて、街づくりに活かしていくアイデアが出された

②北沢地域



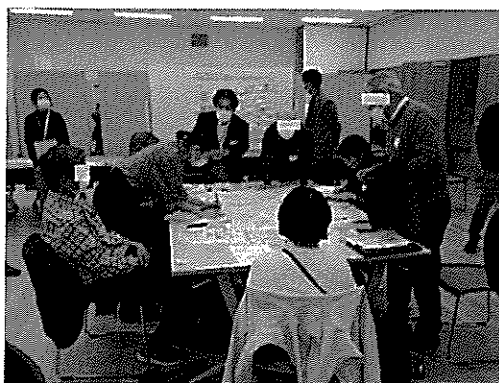
- ・小田急線沿線（東北沢～下北沢～世田谷代田駅間）では、鉄道の地下化に伴い3駅をつなぐ通路が整備され、駅間の歩行者ネットワークが向上し、合わせて各種商業施設や広場等の整備が進むなど、地域の新たな街の魅力が発信されており、評価・関心が高かった。一方で、増える来街者と自転車・自動車との錯綜、ゴミや騒音の問題、隣接する住環境への影響など、新たな課題も生じている。
- ・現在連続立体交差事業が進められている京王線沿線については、開かずの踏切や街の転換期における現状課題、整備後の期待や不安の声が多く挙げられた。その上で、鉄道沿線で多くみられるようになった事業用地の暫定利用についての意見や、京王線沿線についても小田急線での取組みを参考できないかと住民間で意見を交わす場面もあった。
- ・そのほかに、豪徳寺への外国人観光客が増えており、周辺の住環境への配慮や、駅からの外国語案内の整備、強化の必要性についての意見等も挙げられた。

③玉川地域



- ・良くなった、良いなと思う場所とその理由については、尾山台や桜新町などの歩きやすく活気がある商店街や、駒沢はらっぱプレーパークや玉川中町公園、二子玉川公園等の個性的な公園が立地していることなどのほか、今後拡張が予定される公園に対する期待の声も挙げられた。
- ・もっと良くなったらいい場所とその理由については、国分寺崖線のみどりや多摩川の生物の生息環境が失われていること、景観にそぐわない色彩の集合住宅が建築されていること、用賀一丁目や瀬田交差点の危険な交差点では、ハードとソフトの両面からの交通安全対策などが必要であることなどが挙げられた。
- ・比較的都市基盤が整っている玉川地域では、街が更に快適に過ごしやすくなることを望む意見や、区と区民や事業者が連携して進める街づくりに関する意見などが挙げられた。

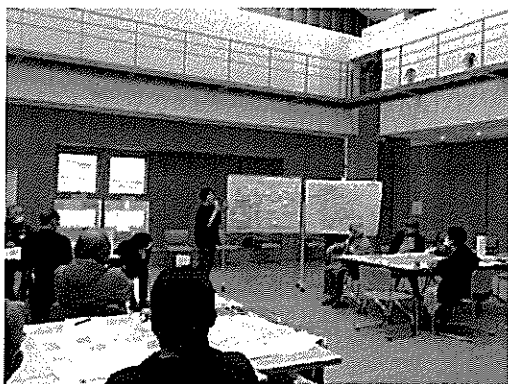
④砧地域



- ・良くなった、良いなと思う場所とその理由として、ウルトラマン広場（祖師ヶ谷大蔵駅前）などの駅前拠点が整備されてきていることや、砧公園や野川沿いでみどり環境が保全されていること、子育て世帯の増加などが挙げられた。また、富士山が見える眺望など、地域の特徴的な風景についても意見が挙げられた。
- ・もっと良くなったらいい場所、こうなったらいいなと思う姿とその理由として、宅地の細分化等により良好な住環境が失われていること、国分寺崖線の擁壁の老朽化による崩落を危惧する意見や、成城学園駅前の広場整備の一層の推進や地域内の道路や交差点の改善を求める意見が挙げられた。
- ・そのほかに、長期的な課題に対して区民と行政が議論できる場を求める意見なども挙げられた。

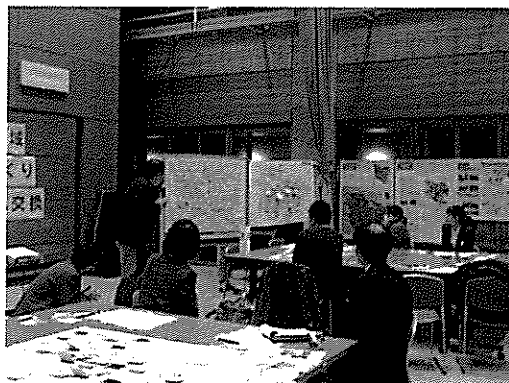
⑤烏山地域

【粕谷区民センター】



- ・良くなった、良いなと思う場所とその理由については、補助54号の整備により人も車も移動しやすくなったこと、団地の建て替えによって公園やみどりが生まれていること、北烏山の寺町や緑地にまとまったみどりが残っていることなどが挙げられた。
- ・もっと良くなったらいい場所、こうなったらいいなと思う姿とその理由については、南北方向の道路ネットワークが弱いことや、住民によるみどりの管理を求める意見などが挙げられた。
- ・全体を通して、京王線の高架化に伴う通過交通への対処やみどりの保全など、直近の課題への解決だけでなく長期的な街づくりの視野をもった計画づくりを望む意見が挙げられた。

【上北沢区民センター】



- ・良くなった、良いなと思う場所とその理由については、地域住民による様々な活動・イベント、地域に開かれた場所づくりの取り組み、団地の建替えによりきれいになった街並みなど魅力的な場所があることが挙げられた。
- ・もっと良くなったらいい場所、こうなったらいいなと思う姿とその理由については、鉄道による南北方向の交通ネットワークが弱いことや、歩道がないなど危ない道や、夜暗くて怖い道があるなど安全・快適な移動に関する意見などが挙げられた。
- ・意見交換を通し、烏山地域には、区民主体の取り組みによる魅力的な場所が多くあり、こうした取組・場所のつながりづくりが必要といった意見が挙げられた。

3. オープンハウスの開催概要

(1) 開催概要

地域	日時	会場
世田谷	令和5（2023）年 11月12日（日） 午前10時～午後4時	世田谷文化生活情報センター セミナールームA・B
	11月13日（月）～11月17日（金） 午前9時～午後5時	第三庁舎1階ロビー
	11月21日（火）、12月4日（月） 午前10時～午後4時	若林公園
北沢	11月25日（土） 午後2時～6時	北沢タウンホール 1階ロビー
	11月27日（月）～12月1日（金） 午前9時～午後5時	
玉川	11月19日（日） 正午～午後4時	玉川台区民センター 1・2階会議室併合
	11月20（月）、11月22日（水）、 11月24日（金） 午前10時～午後3時	玉川総合支所 コミュニティ広場
	11月21日（火） 午後3時～8時	玉川区民会館 せせらぎホール
砧	11月7日（火） 午後1時～8時	喜多見東地区会館
	11月11日（土） 午後2時～8時	成城ホール 集会室
	11月20日（月） 午前9時30分～午後4時30分	成城ホールホワイエ
烏山	10月28日（土） 午後1時～4時	烏山区民センター
	10月29日（日）～11月30日（木） 午前8時30分～午後10時	

(2) 周知方法等

周知方法 区（おしらせ、ホームページ、メールマガジン、SNS（X（旧Twitter）、Facebook）
広報板）、チラシ掲示（各総合支所、二子玉川分庁舎、まちづくりセンターなど）、
その他町会や街づくり協議会などへ情報提供、
一般財団法人せたがやトラストまちづくり（メールマガジン、メーリングリスト）

募集内容 事前申込み不要、当日自由参加

(3) オープンハウスの方法

来場者に、展示パネルを用いて前回の都市整備方針の改定以降に各地域で進めてきた街づくりの取組みなどを説明し、「良くなった、良いなと思う場所や意見」、「最近気になる場所や意見」などについて、聞き取りやふせんに記入する等の方法でご意見をいただいた。

また、オープンハウスに対するご意見・ご感想等を、アンケートシートにご記入いただいた。

(4) 各地域の意見の概要

①世田谷地域



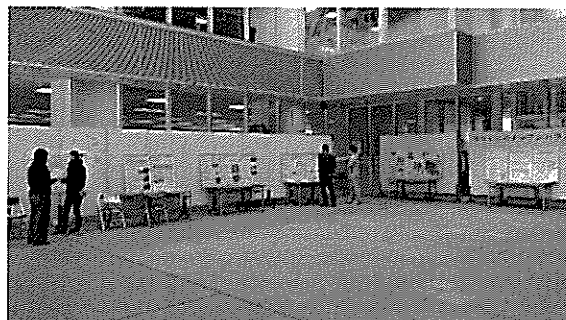
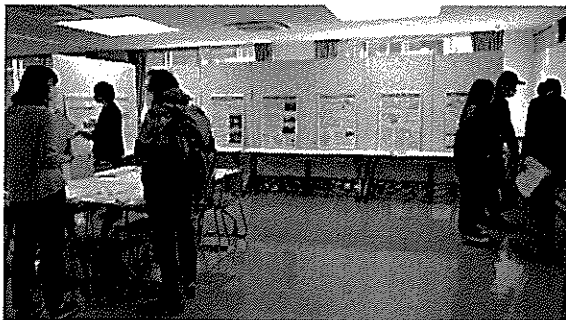
- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、三軒茶屋にキャロットタワーができて便利になったことや補助128号線の整備により移動がしやすくなったこと、松陰神社通り商店街におしゃれなお店が増えたことなどが挙げられた。
- ・最近気になる、もっと良くなるという場所や意見として、農大通りなどの人が多い通りでの歩きづらさに関する意見や電線・電柱の地中化を望む意見、太子堂などの建物の密集したエリアでの災害時の不安、防犯性や防災性の観点から空き家への不安などが挙げられた。
- ・そのほかに、すでにある地区計画を時代に合わせて見直す視点の必要性や、ハード整備の成果を継承しつつソフト面を中心にしたまちづくりへのシフトなど、これからの世田谷区の街づくりへの期待も挙げられた。

②北沢地域



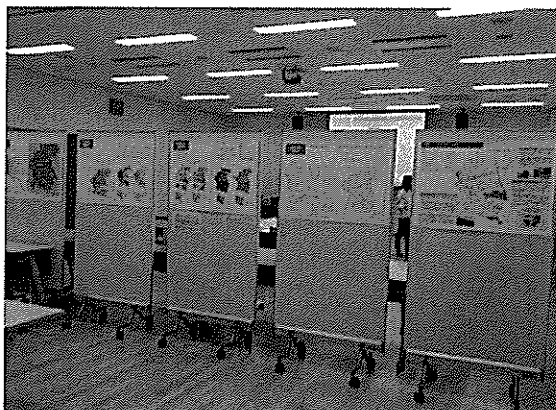
- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、小田急線の地下化に伴い整備された小田急線上部の施設や駅舎、駅前と茶沢通りをつなぐアクセス道路、また、うめとびあやまもりやまテラス、さくら花見堂といった新たに整備された施設が挙げられた。また、体操や散歩などのアクティビティができる北沢川緑道も挙げられた。
- ・最近気になる場所や意見として、京王線の踏切がなかなか開かないこと、道路が狭く建物が密集している、ブロック塀があるなど災害時に不安があるエリアのほか、下北沢駅・桜上水駅・代田橋駅の周辺では生活者向けの店舗等が少ないという意見が挙げられた。
- ・そのほか、事業が進む京王線沿線や小田急線沿線では、これまでの良さを残した街づくりへの期待も挙げられた。

③玉川地域



- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、二子玉川公園、等々力溪谷のみどりや野毛町公園の拡張整備への期待感などの公園関連、二子玉川駅周辺や尾山台駅周辺、桜新町駅周辺の商店街のにぎわい、主要な道路は概ね歩道が整備され移動しやすいことなどが挙げられた。
- ・最近気になる場所や意見として、多摩川付近での水害時の避難に関する不安や、身近な公園の不足、前述以外の商店街の活力の低下、危険な交差点や住宅地の通過交通など交通安全に関する不安などが挙げられた。
- ・そのほか、大井町線の立体交差化への期待や地域全体について南北の移動が困難であることなどが挙げられた。

④砧地域



- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、成城の桜並木やイチョウ並木、祖師谷のケヤキ並木、宇奈根の桜並木などの日常風景の中の豊かなみどりや、祖師ヶ谷大蔵駅前広場が整備されたことなどが挙げられた。
- ・最近気になる場所や意見として、喜多見地区での屋敷林をはじめとするみどりの減少や、都道11号線や荒玉水道道路で歩道が狭く歩行が危険な箇所があること、宇奈根や砧などで空き家が見られることなどが挙げられた。
- ・そのほかに、神社や公園などへの出発地として駅周辺での歴史を感じられるような雰囲気づくり、生垣が多い街並み、テーブルやイスがある歩いて楽しめる街になるとよいなどの意見が挙げられた。

⑤烏山地域



- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、補助54号線の整備により渋滞がなくなり通行しやすくなったことや、SETAGAYA Qs-GARDEN ができたことでランニングや子どもと遊べる場所ができたことなどが挙げられた。
- ・最近気になる場所や意見として、千歳烏山駅周辺で、自動車、自転車、歩行者が多いが、安全に通りを渡れる横断歩道や信号が少ないこと、京王線の踏切がなかなかあかないことや高架化への期待、地域全体について南北への移動が困難であることなどが挙げられた。

わたしたちの「街」の未来を考えよう！
地域の街づくりに関する区民アンケート調査（無作為抽出）
一部の集計結果
（速報版）

1. 調査概要

調査期間：令和5年11月10日（金）～令和5年12月10日（日）

調査対象：16歳以上の区民から3,000名（地域別人口割合で配分）抽出

調査方法：郵送調査（回答は、紙面またはインターネット）

調査票：世田谷地域28問、北沢地域31問、玉川地域24問、砧地域23問、烏山地域27問
 対象者のお住まいの地域における区の実施を整理した資料とアンケート調査票を送付

目的：「地域整備方針」の見直しにあたり、各地域のまちの姿の満足度や今後の街づくりについて調査対象者のお考えやご意見を伺い、今後の10年間の各地域の街づくりの方針や取組み等を検討するうえで参考にすることを目的にします。

2. 集計結果

	世田谷 地域	北沢 地域	玉川 地域	砧 地域	烏山 地域	5地域 計
配布数	826	503	739	540	392	3,000
回収数	224	179	278	179	153	1,013
郵送回収	150	112	187	119	106	674
インターネット 回収	74	67	91	60	47	339
回収率	27.1%	35.6%	37.6%	33.1%	39.0%	33.8%

3. 回答処理について

- ・ 集計結果の割合は、小数点第2位を四捨五入して第1位までの表記としているため、合計が100%に満たない場合や、100%を超える場合があります。
- ・ 複数回答の質問の集計結果の割合は、回答者数に占める割合を示しているため、合計が100%を超える場合があります。

4. 集計結果の概要

(1) 世田谷地域

1 あなた自身のことについて（回答者の属性）

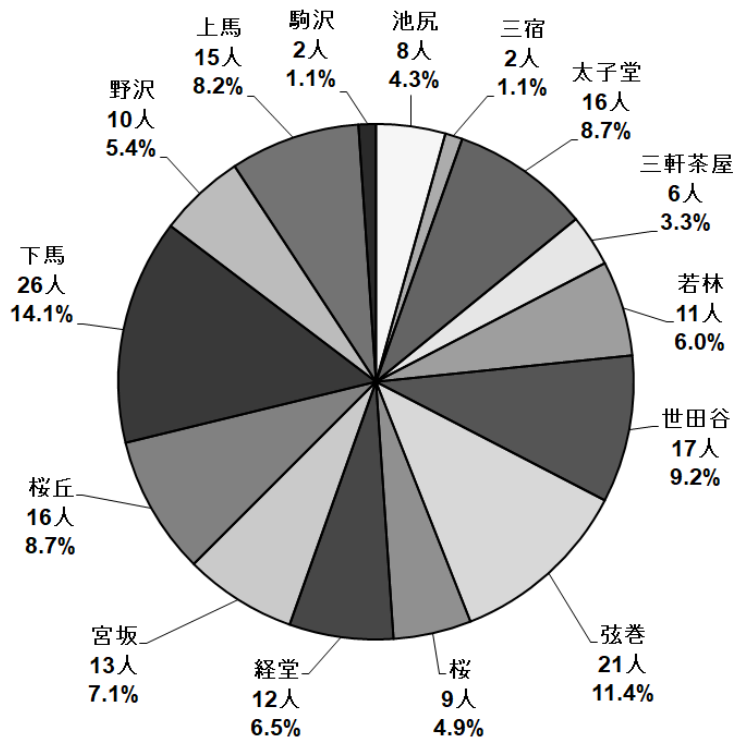
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
池尻	8人	4.3%
三宿	2人	1.1%
太子堂	16人	8.7%
三軒茶屋	6人	3.3%
若林	11人	6.0%
世田谷	17人	9.2%
弦巻	21人	11.4%
桜	9人	4.9%
経堂	12人	6.5%
宮坂	13人	7.1%
桜丘	16人	8.7%
下馬	26人	14.1%
野沢	10人	5.4%
上馬	15人	8.2%
駒沢	2人	1.1%

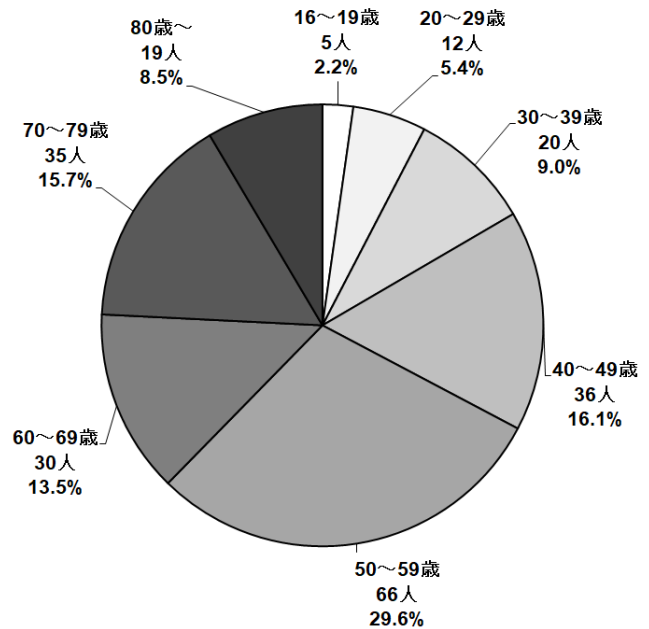


問 2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 16～19歳	5人	2.2%
2 20～29歳	12人	5.4%
3 30～39歳	20人	9.0%
4 40～49歳	36人	16.1%
5 50～59歳	66人	29.6%
6 60～69歳	30人	13.5%
7 70～79歳	35人	15.7%
8 80歳～	19人	8.5%

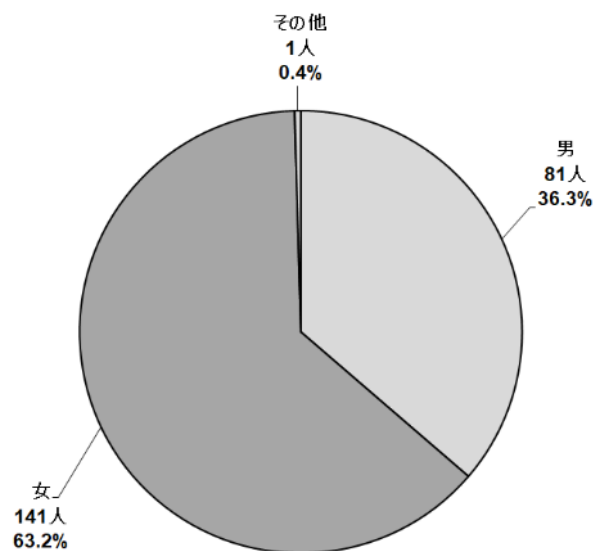


問 3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	81人	36.3%
2 女	141人	63.2%
3 その他	1人	0.4%

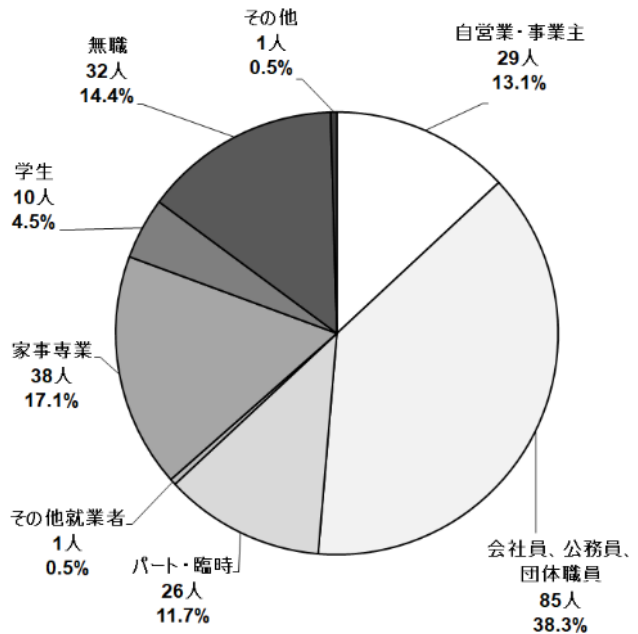


問 4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	29人	13.1%
2 会社員、 公務員、団体職員	85人	38.3%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	26人	11.7%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	1人	0.5%
5 家事専業	38人	17.1%
6 学生	10人	4.5%
7 無職	32人	14.4%
8 その他	1人	0.5%

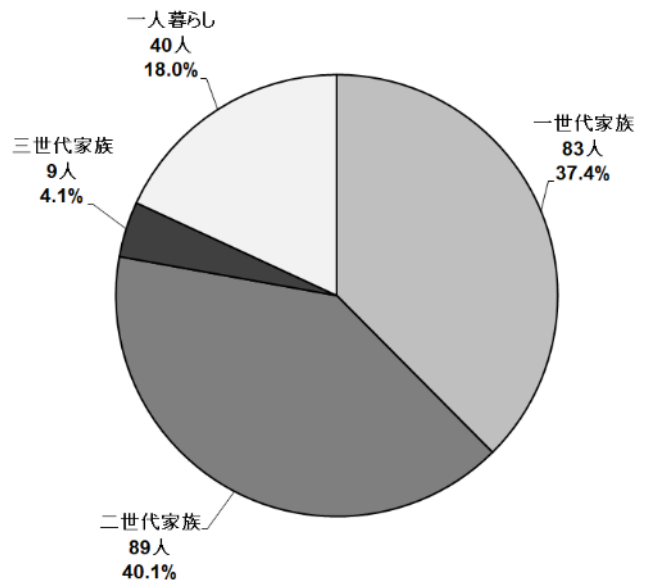


問 5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	83人	37.4%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	89人	40.1%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	9人	4.1%
4 一人暮らし	40人	18.0%
5 その他	0人	0.0%

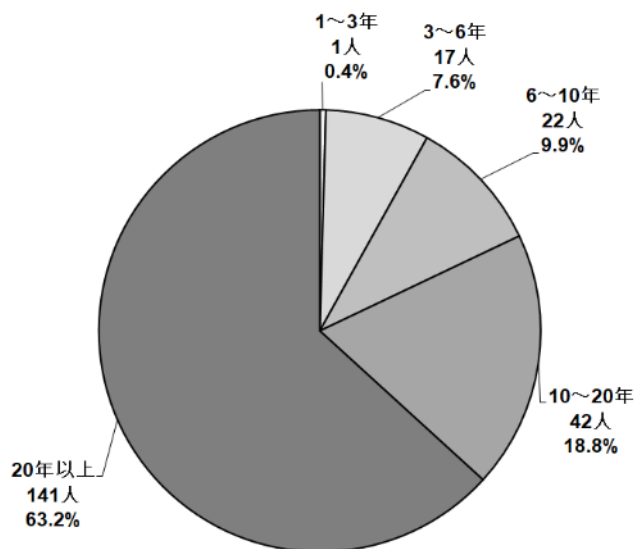


問6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	1人	0.4%
3 3年以上6年未満	17人	7.6%
4 6年以上10年未満	22人	9.9%
5 10年以上20年未満	42人	18.8%
6 20年以上	141人	63.2%



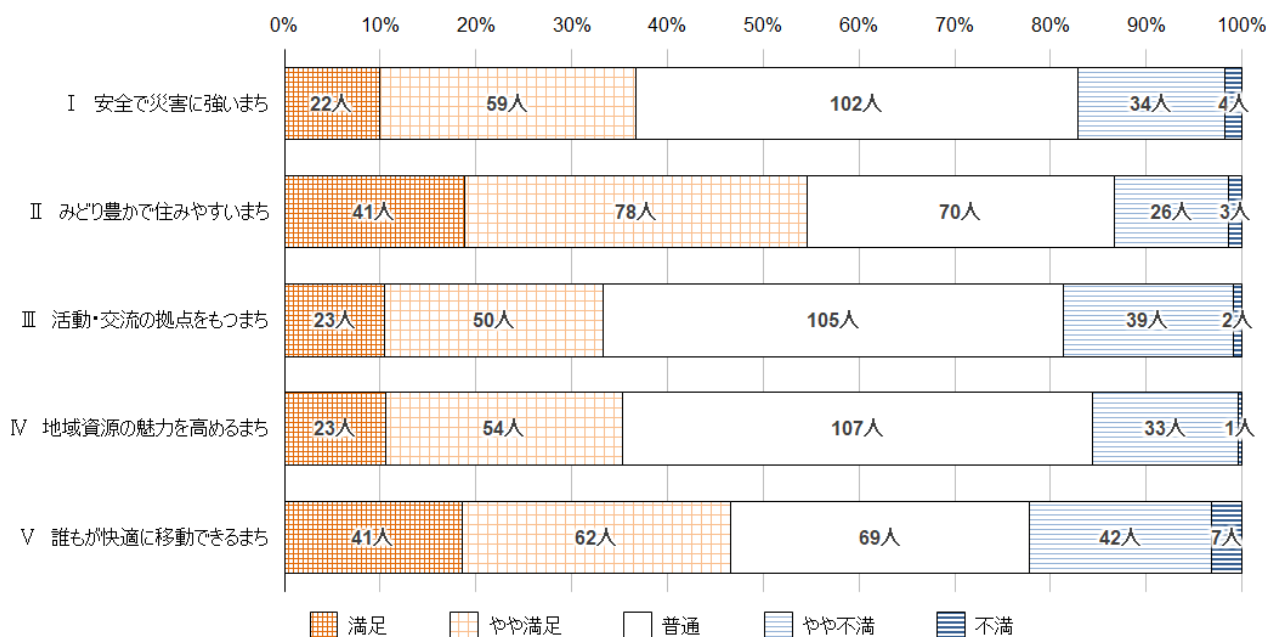
2 身近なまちの満足度について

問7(1)

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた世田谷地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 建築物が不燃化され、道路や公園などが整備された、防災性が高く災害に強い安全で安心なまち	22人 10.0%	59人 26.7%	102人 46.2%	34人 15.4%	4人 1.8%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 みどりを保全・創出し、良好な住環境が維持された、快適に暮らせるまち	41人 18.8%	78人 35.8%	70人 32.1%	26人 11.9%	3人 1.4%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 各拠点の特性を活かした、誰もが交流でき利用しやすい、にぎわいと活力のあるまち	23人 10.5%	50人 22.8%	105人 47.9%	39人 17.8%	2人 0.9%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 歴史的資産や文化・自然・知的資源を活かし育む魅力あふれるまち	23人 10.6%	54人 24.8%	107人 49.1%	33人 15.1%	1人 0.5%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 交通ネットワークや生活道路などの交通環境の整備が進み、誰もが安心して安全で快適に移動できるまち	41人 18.6%	62人 28.1%	69人 31.2%	42人 19.0%	7人 3.2%

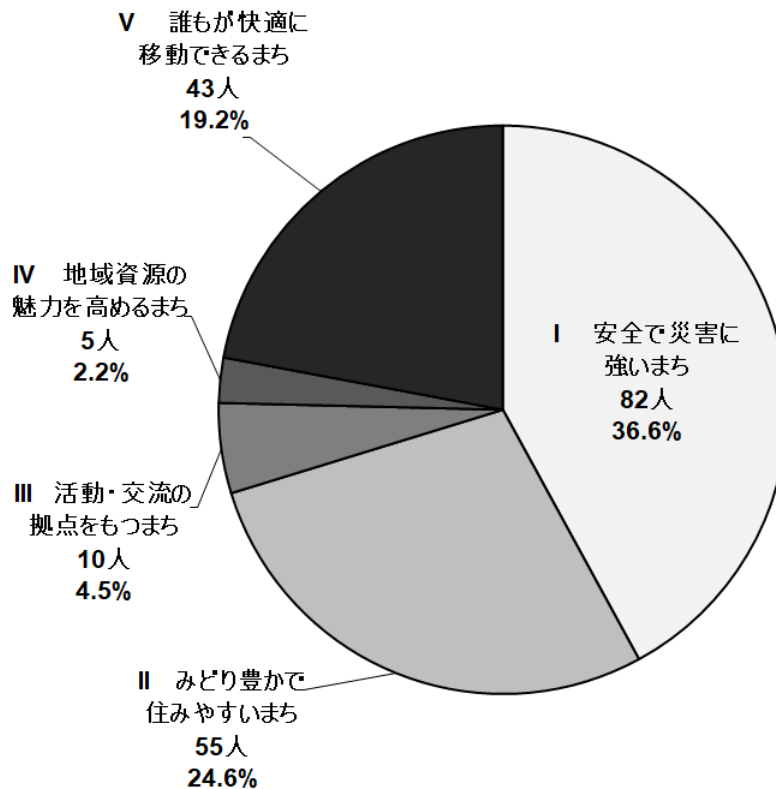


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 建築物が不燃化され、道路や公園などが整備された、防災性が高く災害に強い安全で安心なまち	82人	36.6%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 みどりを保全・創出し、良好な住環境が維持された、快適に暮らせるまち	55人	24.6%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 各拠点の特性を活かした、誰もが交流でき利用しやすい、にぎわいと活力のあるまち	10人	4.5%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 歴史的資産や文化・自然・知的資源を活かし育む魅力あふれるまち	5人	2.2%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 交通ネットワークや生活道路などの交通環境の整備が進み、誰もが安心して安全で快適に移動できるまち	43人	19.2%



(2) 北沢地域

1 あなた自身のことについて（回答者の属性）

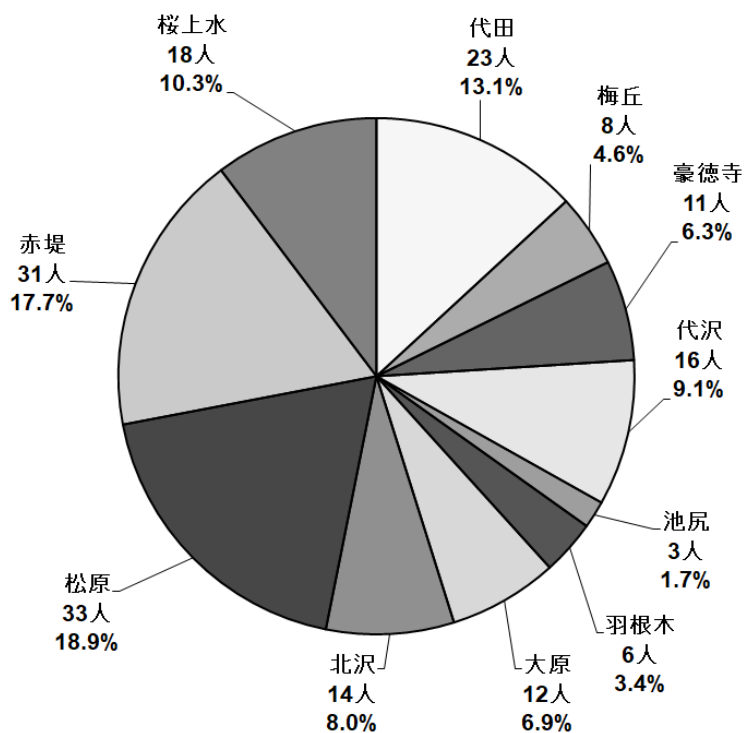
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
代田	23人	13.1%
梅丘	8人	4.6%
豪徳寺	11人	6.3%
代沢	16人	9.1%
池尻	3人	1.7%
羽根木	6人	3.4%
大原	12人	6.9%
北沢	14人	8.0%
松原	33人	18.9%
赤堤	31人	17.7%
桜上水	18人	10.3%

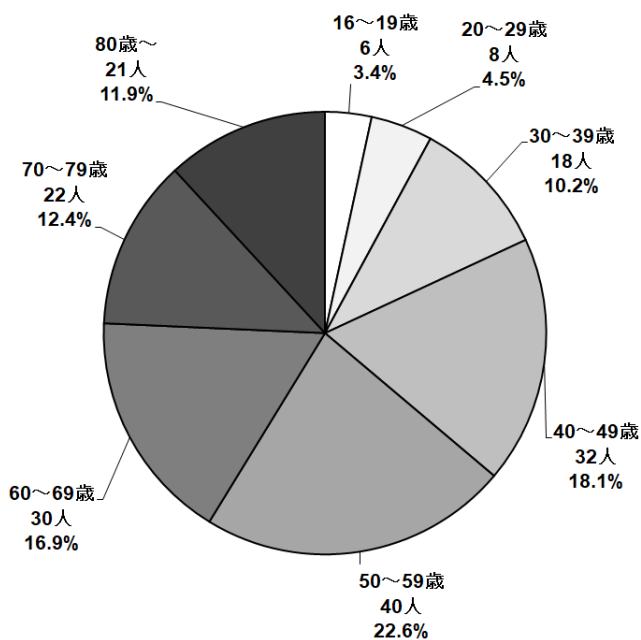


問2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 16～19歳	6人	3.4%
2 20～29歳	8人	4.5%
3 30～39歳	18人	10.2%
4 40～49歳	32人	18.1%
5 50～59歳	40人	22.6%
6 60～69歳	30人	16.9%
7 70～79歳	22人	12.4%
8 80歳～	21人	11.9%

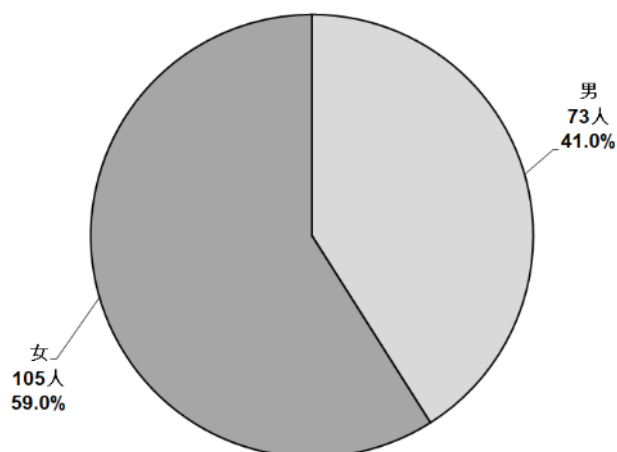


問3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	73人	41.0%
2 女	105人	59.0%
3 その他	0人	0.0%

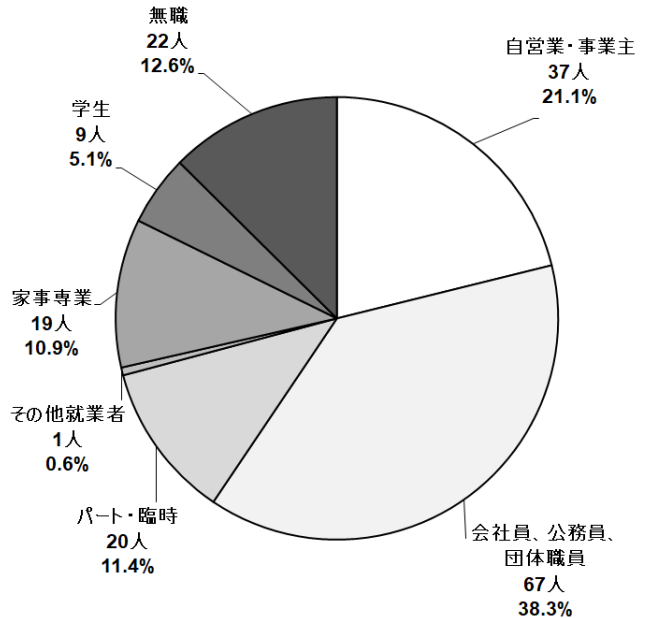


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	37人	21.1%
2 会社員、 公務員、団体職員	67人	38.3%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	20人	11.4%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者等)	1人	0.6%
5 家事専業	19人	10.9%
6 学生	9人	5.1%
7 無職	22人	12.6%
8 その他	0人	0.0%

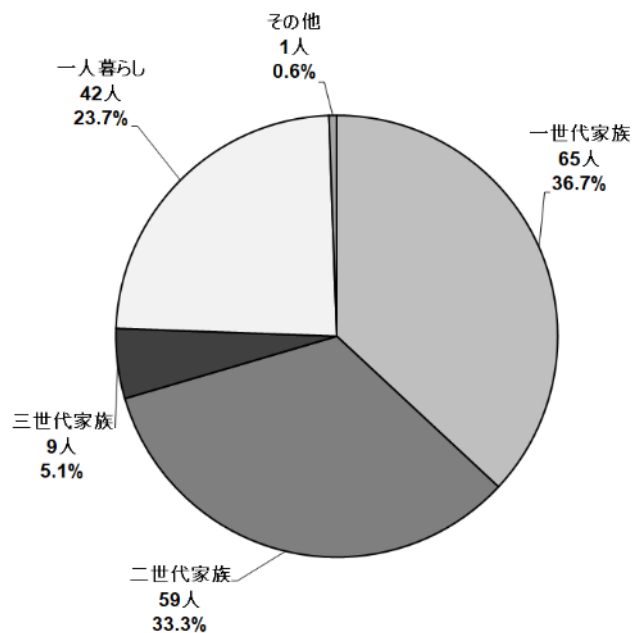


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	65人	36.7%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	59人	33.3%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	9人	5.1%
4 一人暮らし	42人	23.7%
5 その他	1人	0.6%

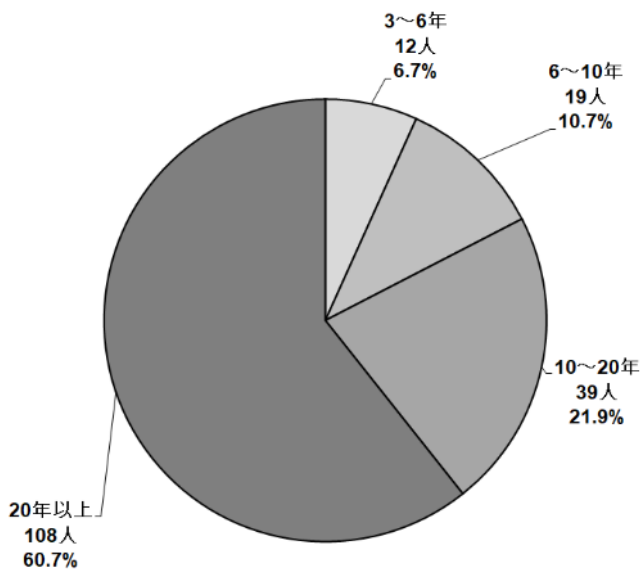


問6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	0人	0.0%
3 3年以上6年未満	12人	6.7%
4 6年以上10年未満	19人	10.7%
5 10年以上20年未満	39人	21.9%
6 20年以上	108人	60.7%



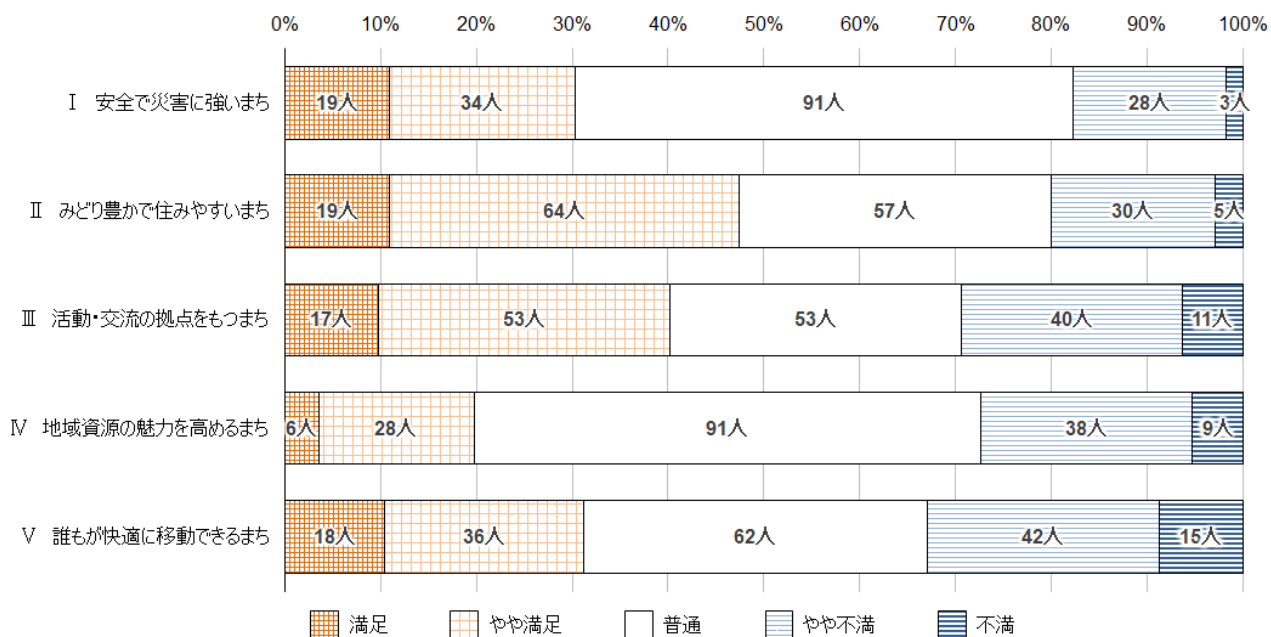
2 身近なまちの満足度について

問7（1）

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた北沢地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 建築物の不燃化・耐震化を進めるとともに道路や公園などが整備され、防災性が向上した、安全で災害に強いまち	19人 10.9%	34人 19.4%	91人 52.0%	28人 16.0%	3人 1.7%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 みどりの拠点を中心として、みどりを保全、創出し、地区の特性に応じて適正な土地利用がなされた、みどり豊かで住みやすいまち	19人 10.9%	64人 36.6%	57人 32.6%	30人 17.1%	5人 2.9%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 駅周辺の商業地が保有する文化、街なみなどの個性を活かし、にぎわいや活気のある、活動・交流の拠点をもつまち	17人 9.8%	53人 30.5%	53人 30.5%	40人 23.0%	11人 6.3%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 屋敷林や農地などの自然資源が保全され、暮らしの風景やにぎわいのある風景が活用された、地域資源の魅力を高めるまち	6人 3.5%	28人 16.3%	91人 52.9%	38人 22.1%	9人 5.2%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 連続立体交差事業や都市計画道路の整備にあわせて地区の街づくりが進み、交通環境の質が高く、誰もが安全で快適に移動できるまち	18人 10.4%	36人 20.8%	62人 35.8%	42人 24.3%	15人 8.7%

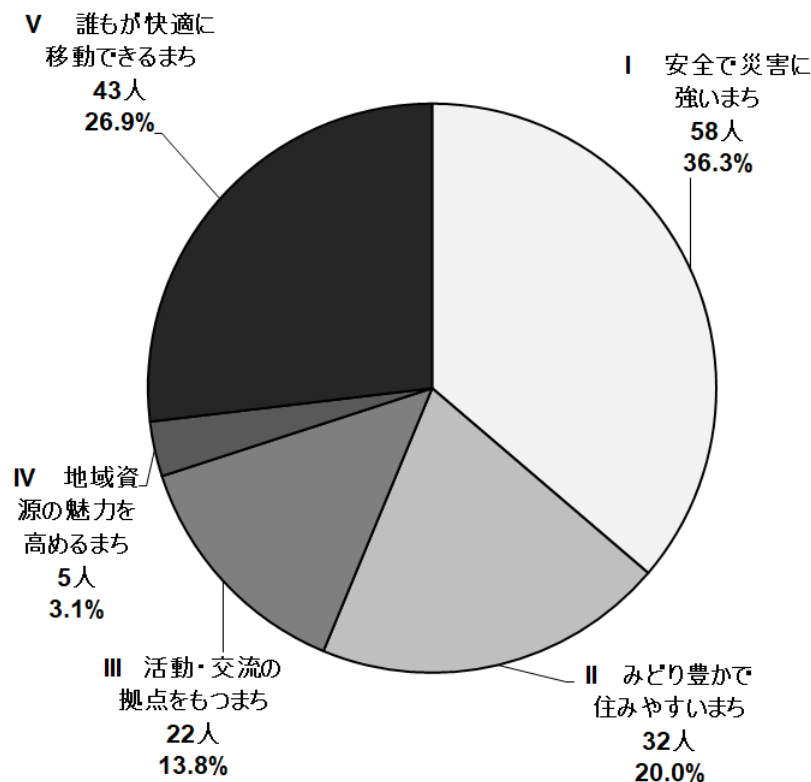


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 建築物の不燃化・耐震化を進めるとともに道路や公園などが整備され、防災性が向上した、安全で災害に強いまち	58人	36.3%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 みどりの拠点を中心として、みどりを保全、創出し、地区の特性に応じて適正な土地利用がなされた、みどり豊かで住みやすいまち	32人	20.0%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 駅周辺の商業地が保有する文化、街なみなどの個性を活かし、にぎわいや活気のある、活動・交流の拠点をもつまち	22人	13.8%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 屋敷林や農地などの自然資源が保全され、暮らしの風景やにぎわいのある風景が活用された、地域資源の魅力を高めるまち	5人	3.1%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 連続立体交差事業や都市計画道路の整備にあわせて地区の街づくりが進み、交通環境の質が高く、誰もが安全で快適に移動できるまち	43人	26.9%



(3) 玉川地域

1 あなた自身のことについて（回答者の属性）

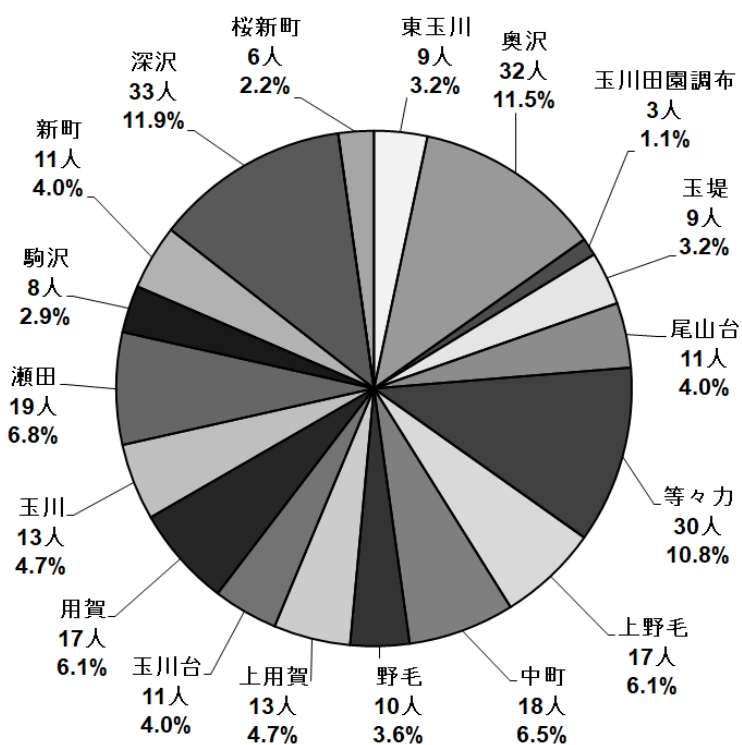
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
東玉川	9人	3.2%
奥沢	32人	11.5%
玉川田園調布	3人	1.1%
玉堤	9人	3.2%
尾山台	11人	4.0%
等々力	30人	10.8%
上野毛	17人	6.1%
中町	18人	6.5%
野毛	10人	3.6%
上用賀	13人	4.7%
玉川台	11人	4.0%
用賀	17人	6.1%
玉川	13人	4.7%
瀬田	19人	6.8%
駒沢	8人	2.9%
新町	11人	4.0%
深沢	33人	11.9%
駒沢公園	—	—
桜新町	6人	2.2%

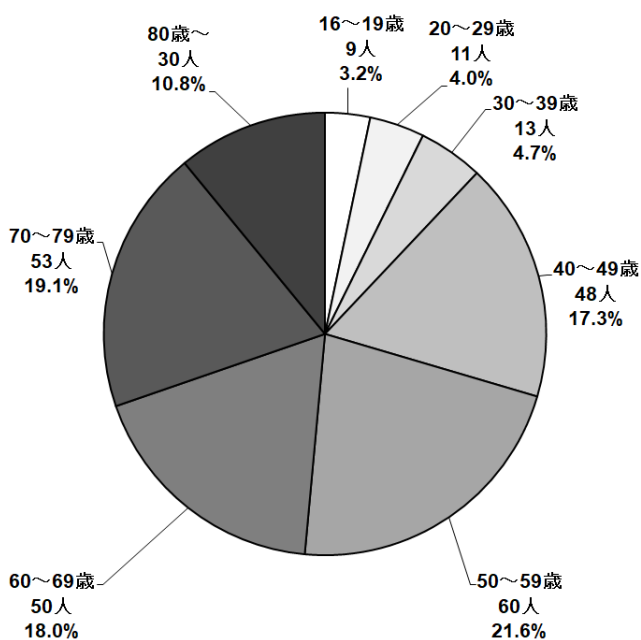


問2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 16～19歳	9人	3.2%
2 20～29歳	11人	4.0%
3 30～39歳	13人	4.7%
4 40～49歳	48人	17.3%
5 50～59歳	60人	21.6%
6 60～69歳	50人	18.0%
7 70～79歳	53人	19.1%
8 80歳～	30人	10.8%

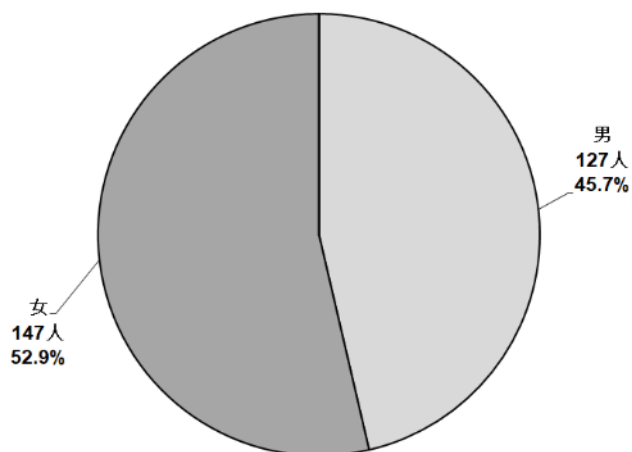


問3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	127人	45.7%
2 女	147人	52.9%
3 その他	0人	0.0%

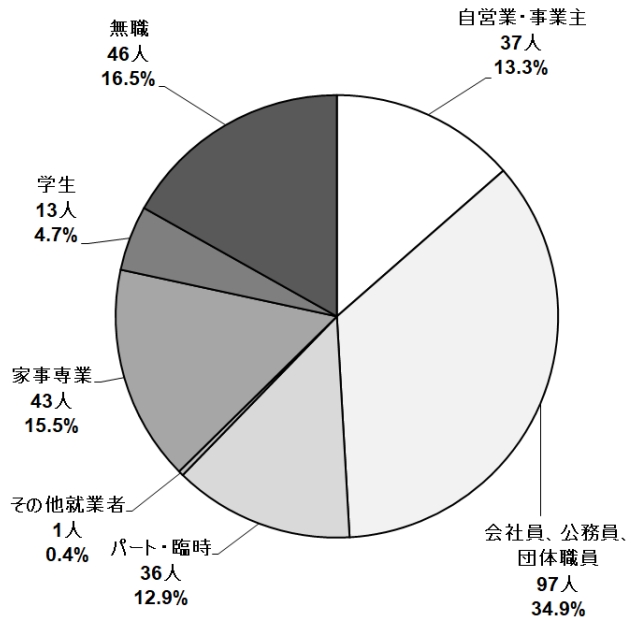


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	37人	13.3%
2 会社員、 公務員、団体職員	97人	34.9%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	36人	12.9%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	1人	0.4%
5 家事専業	43人	15.5%
6 学生	13人	4.7%
7 無職	46人	16.5%
8 その他	0人	0.0%

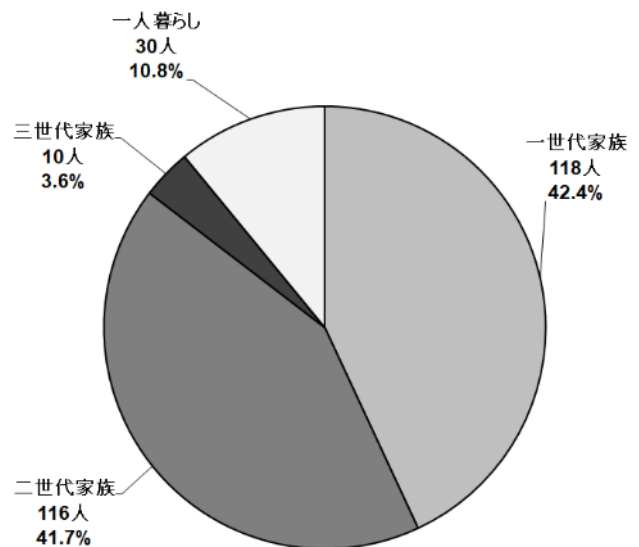


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	118人	42.4%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	116人	41.7%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	10人	3.6%
4 一人暮らし	30人	10.8%
5 その他	0人	0.0%

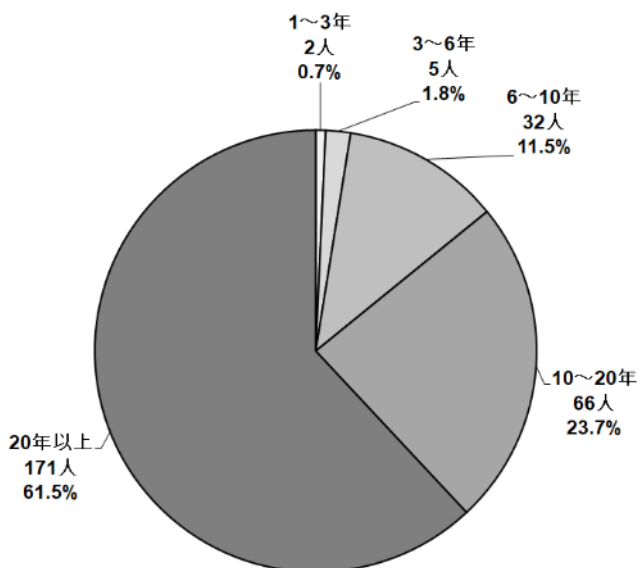


問 6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	2人	0.7%
3 3年以上6年未満	5人	1.8%
4 6年以上10年未満	32人	11.5%
5 10年以上20年未満	66人	23.7%
6 20年以上	171人	61.5%



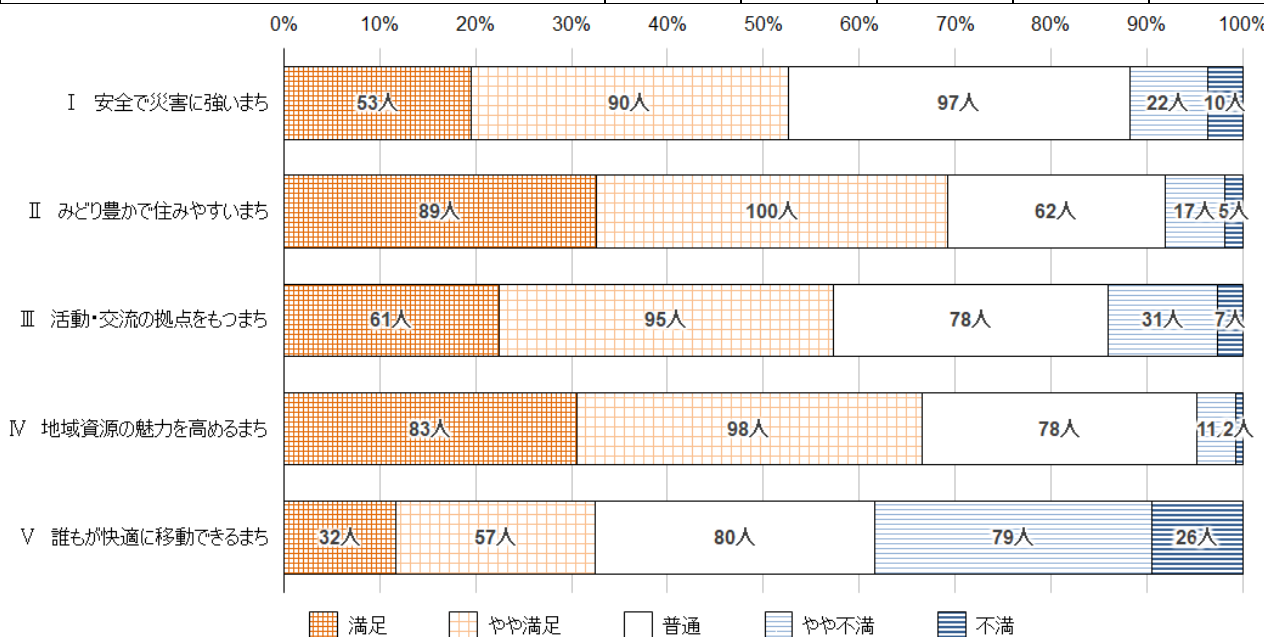
2 身近なまちの満足度について

問7（1）

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた玉川地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 地震や火災、水害等の自然災害に強く、防犯にも配慮した安全で安心して暮らせるまち	53人 19.1%	90人 32.4%	97人 34.9%	22人 7.9%	10人 3.6%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 先人たちから受け継いだ、みどり豊かで都市基盤の整った街なみを維持・発展させるとともに、農のある風景を守り伝え、環境にやさしく快適で住みよいまち	89人 32.0%	100人 36.0%	62人 22.3%	17人 6.1%	5人 1.8%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 二子玉川をはじめとした、地域の個性を活かした商店街のにぎわいや、業務などの機能が充実した交流と生活の拠点が身近にあり、誰もが歩いて暮らせるまち	61人 21.9%	95人 34.2%	78人 28.1%	31人 11.2%	7人 2.5%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 国分寺崖線や等々力渓谷などの豊かな自然資源をはじめ、サザエさん通りや九品仏等の歴史・文化資源を活かした、魅力あふれるまち	83人 29.9%	98人 35.3%	78人 28.1%	11人 4.0%	2人 0.7%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 人・自転車・車が安全に行きかう道路と、利用しやすい公共交通機関の環境整備が進み、誰もが安心して快適に移動できるまち	32人 11.5%	57人 20.5%	80人 28.8%	79人 28.4%	26人 9.4%

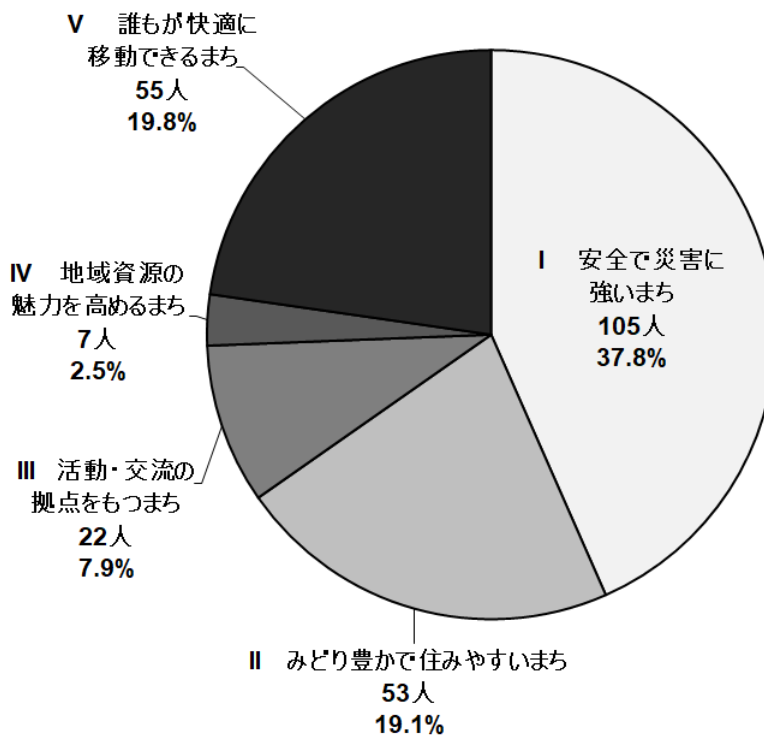


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 地震や火災、水害等の自然災害に強く、防犯にも配慮した安全で安心して暮らせるまち	105人	37.8%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 先人たちから受け継いだ、みどり豊かで都市基盤の整った街なみを維持・発展させるとともに、農のある風景を守り伝え、環境にやさしく快適で住みよいまち	53人	19.1%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 二子玉川をはじめとした、地域の個性を活かした商店街のにぎわいや、業務などの機能が充実した交流と生活の拠点が身近にあり、誰もが歩いて暮らせるまち	22人	7.9%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 国分寺崖線や等々力溪谷などの豊かな自然資源をはじめ、サザエさん通りや九品仏等の歴史・文化資源を活かした、魅力あふれるまち	7人	2.5%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 人・自転車・車が安全に行きかう道路と、利用しやすい公共交通機関の環境整備が進み、誰もが安心して快適に移動できるまち	55人	19.8%



(4) 砧地域

1 あなた自身のことについて（回答者の属性）

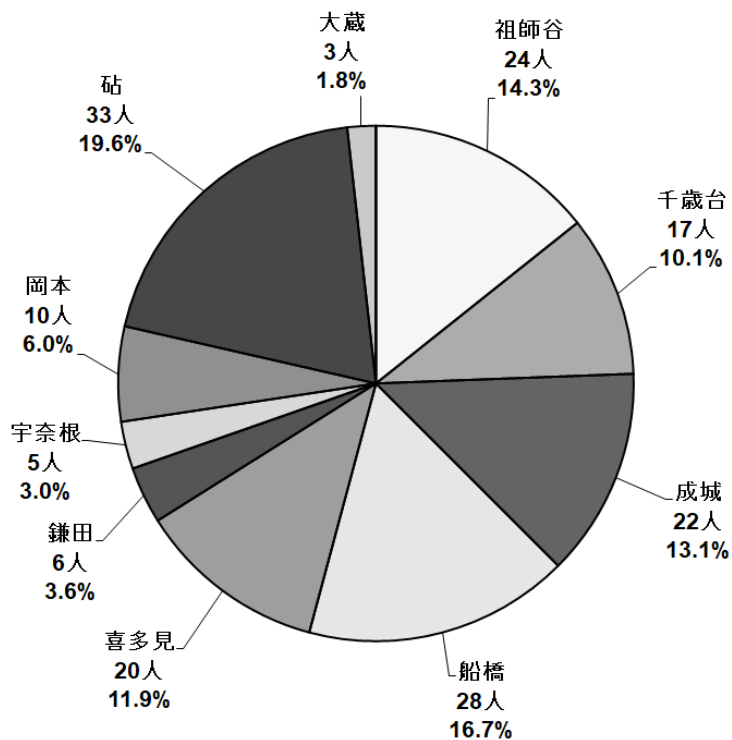
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
祖師谷	24人	14.3%
千歳台	17人	10.1%
成城	22人	13.1%
船橋	28人	16.7%
喜多見	20人	11.9%
鎌田	6人	3.6%
宇奈根	5人	3.0%
岡本	10人	6.0%
砧	33人	19.6%
大蔵	3人	1.8%
砧公園	0人	0.0%

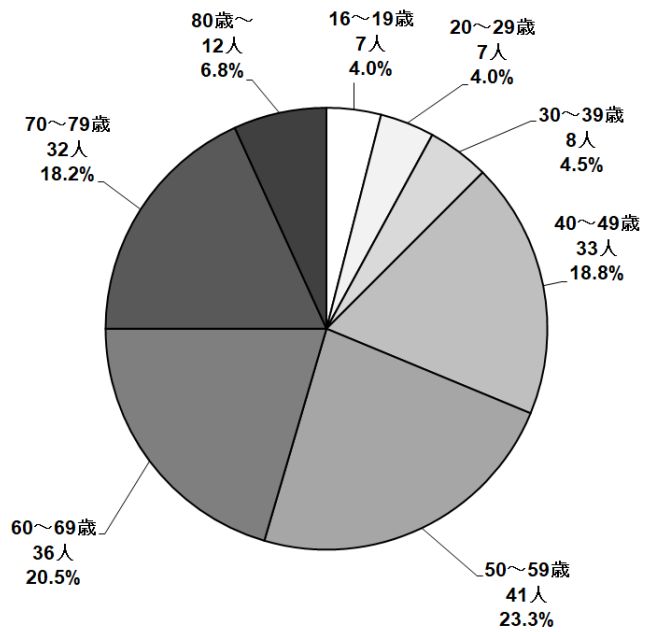


問2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 16～19歳	7人	4.0%
2 20～29歳	7人	4.0%
3 30～39歳	8人	4.5%
4 40～49歳	33人	18.8%
5 50～59歳	41人	23.3%
6 60～69歳	36人	20.5%
7 70～79歳	32人	18.2%
8 80歳～	12人	6.8%

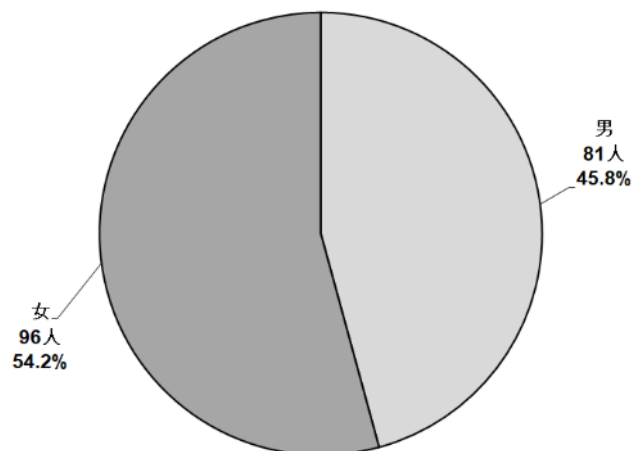


問3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	81人	45.8%
2 女	96人	54.2%
3 その他	0人	0.0%

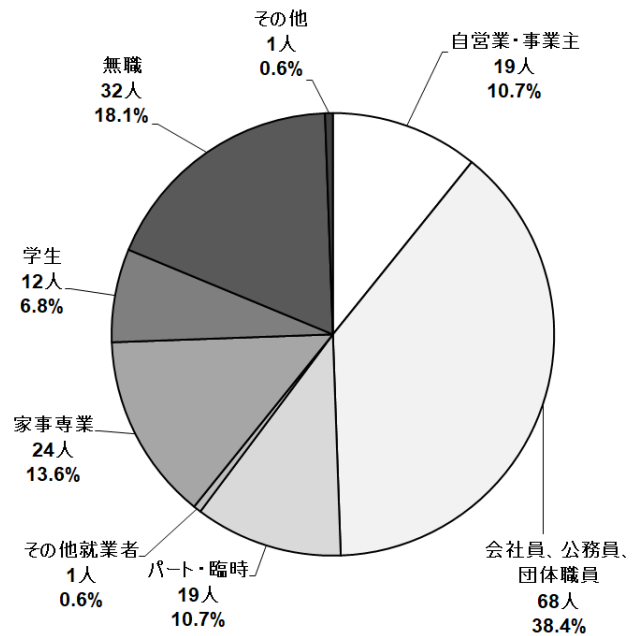


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	19人	10.7%
2 会社員、 公務員、団体職員	68人	38.4%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	19人	10.7%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	1人	0.6%
5 家事専業	24人	13.6%
6 学生	12人	6.8%
7 無職	32人	18.1%
8 その他	1人	0.6%

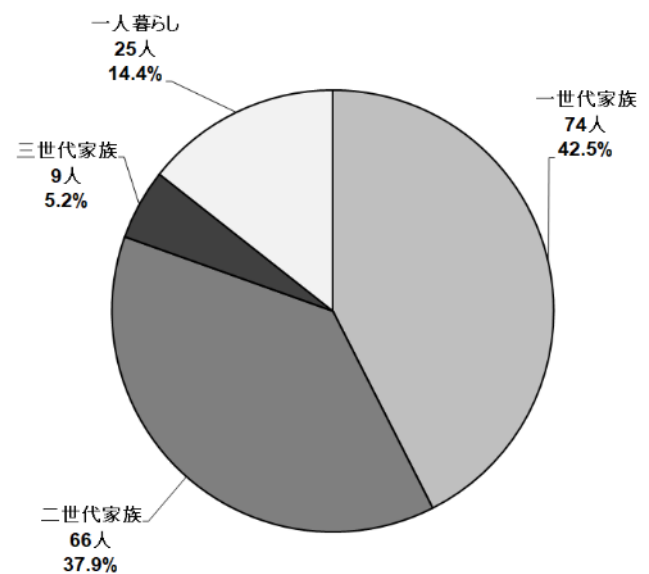


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	74人	42.5%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	66人	37.9%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	9人	5.2%
4 一人暮らし	25人	14.4%
5 その他	0人	0.0%

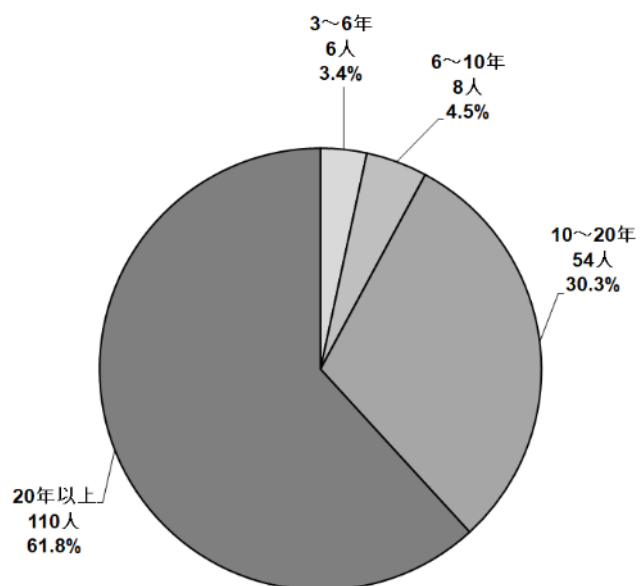


問6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	0人	0.0%
3 3年以上6年未満	6人	3.4%
4 6年以上10年未満	8人	4.5%
5 10年以上20年未満	54人	30.3%
6 20年以上	110人	61.8%

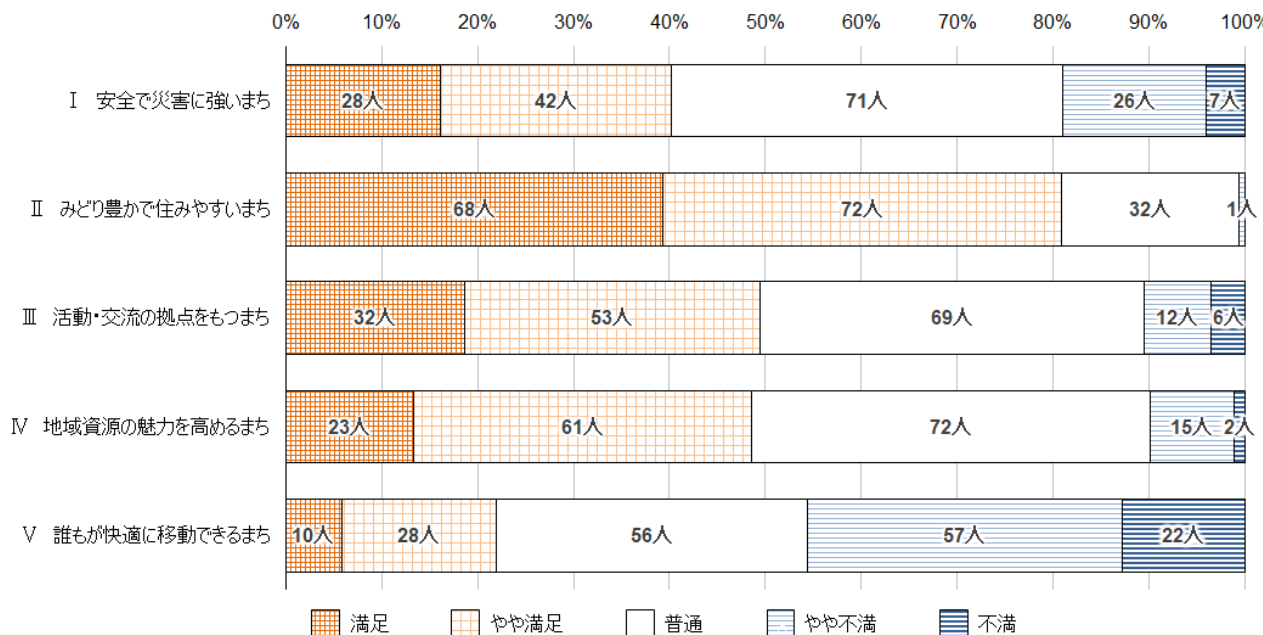


問7(1)

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた砦地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 地震や火災、水害など災害に強い市街地が整備された、安全・安心のまち	28人 16.1%	42人 24.1%	71人 40.8%	26人 14.9%	7人 4.0%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 多摩川緑地、砦公園、国分寺崖線などがもつ、恵まれた自然・生態系を大切にするまち	68人 39.3%	72人 41.6%	32人 18.5%	1人 0.6%	0人 0.0%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 にぎわいと元気あふれるコミュニティの形成された生活拠点と、誰もが利用できる身近なみどりの拠点のあるまち	32人 18.6%	53人 30.8%	69人 40.1%	12人 7.0%	6人 3.5%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 みどりとみずと農の豊かな原風景と、ゆとりある街なみを後世に残すまち	23人 13.3%	61人 35.3%	72人 41.6%	15人 8.7%	2人 1.2%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 南北方向等の道路が整備され、歩行者や自転車利用者にとって安全で快適に移動できる交通ネットワークが充実したまち	10人 5.8%	28人 16.2%	56人 32.4%	57人 32.9%	22人 12.7%

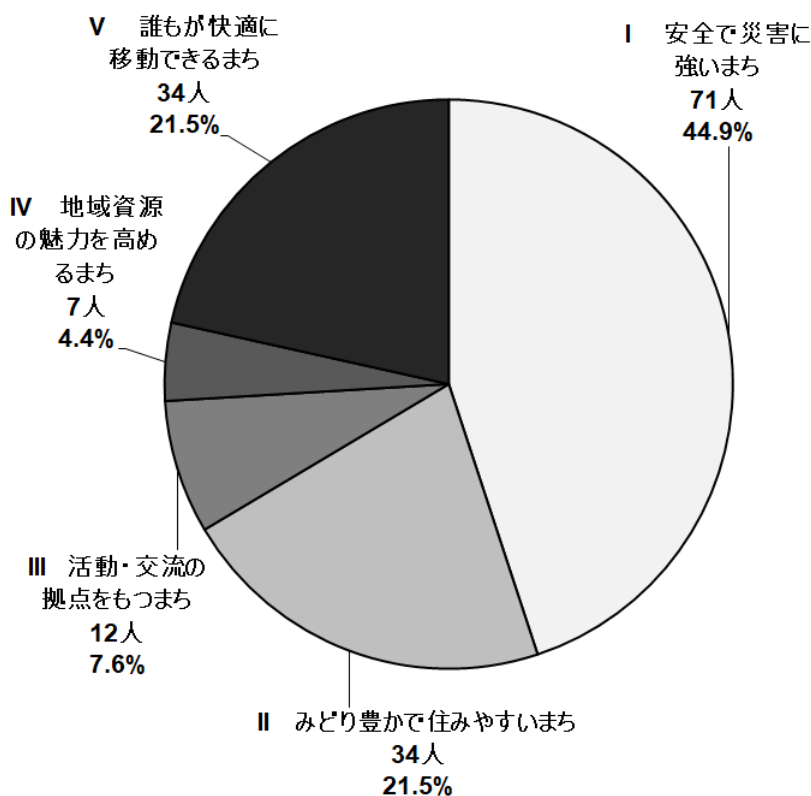


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 地震や火災、水害など災害に強い市街地が整備された、安全・安心のまち	71人	44.9%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 多摩川緑地、砦公園、国分寺崖線などがもつ、恵まれた自然・生態系を大切にするまち	34人	21.5%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 にぎわいと元気あふれるコミュニティの形成された生活拠点と、誰もが利用できる身近なみどりの拠点のあるまち	12人	7.6%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 みどりのみずと農の豊かな原風景と、ゆとりある街なみを後世に残すまち	7人	4.4%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 南北方向等の道路が整備され、歩行者や自転車利用者にとって安全で快適に移動できる交通ネットワークが充実したまち	34人	21.5%



(5) 烏山地域

1 あなた自身のことについて（回答者の属性）

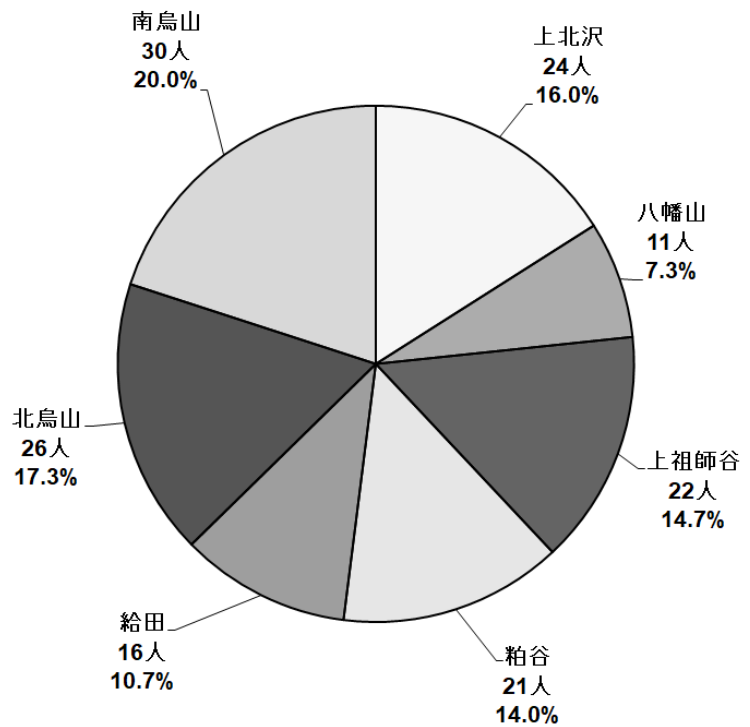
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
上北沢	24 人	16.0%
八幡山	11 人	7.3%
上祖師谷	22 人	14.7%
粕谷	21 人	14.0%
給田	16 人	10.7%
北烏山	26 人	17.3%
南烏山	30 人	20.0%

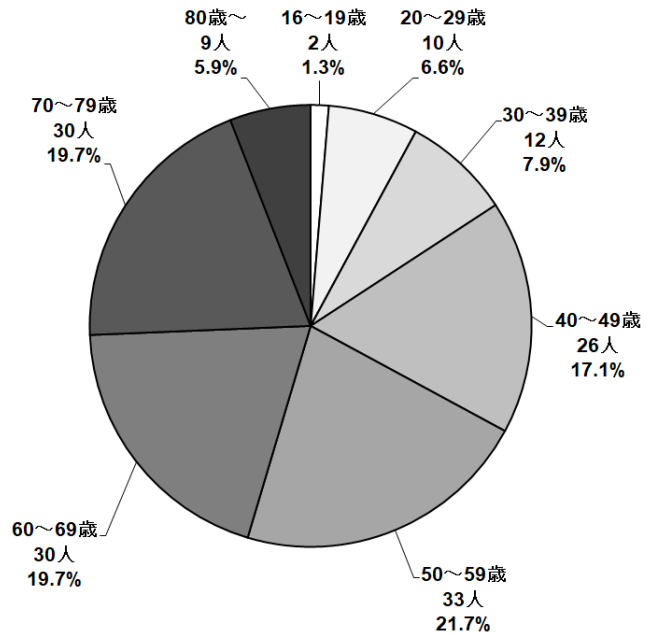


問2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 16～19歳	2人	1.3%
2 20～29歳	10人	6.6%
3 30～39歳	12人	7.9%
4 40～49歳	26人	17.1%
5 50～59歳	33人	21.7%
6 60～69歳	30人	19.7%
7 70～79歳	30人	19.7%
8 80歳～	9人	5.9%

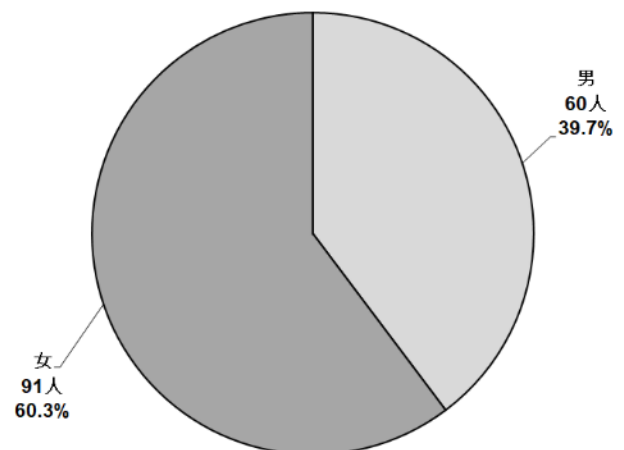


問3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	60人	39.7%
2 女	91人	60.3%
3 その他	0人	0.0%

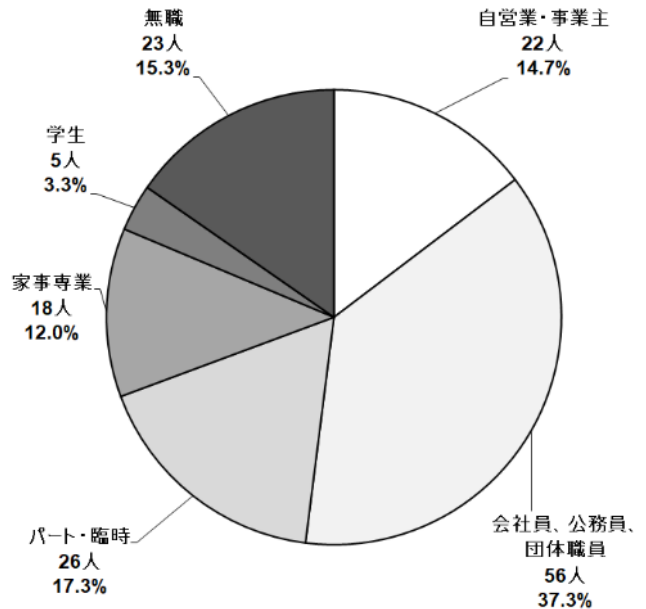


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	22人	14.7%
2 会社員、 公務員、団体職員	56人	37.3%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	26人	17.3%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	0人	0.0%
5 家事専業	18人	12.0%
6 学生	5人	3.3%
7 無職	23人	15.3%
8 その他	0人	0.0%

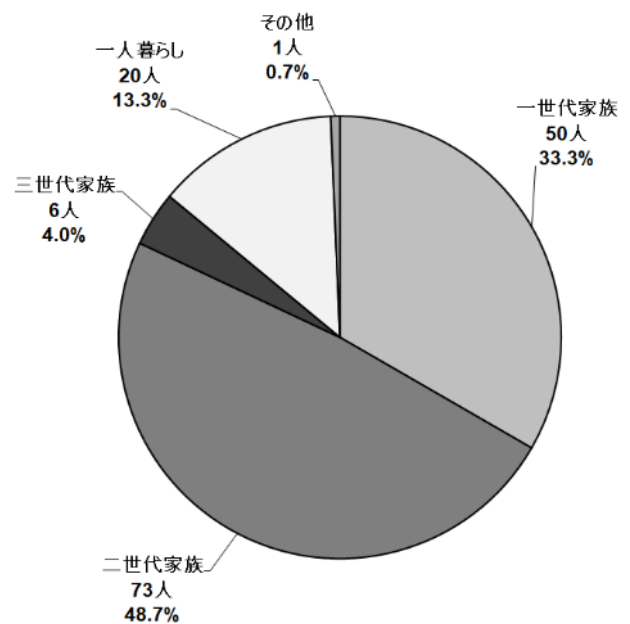


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	50人	33.3%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	73人	48.7%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	6人	4.0%
4 一人暮らし	20人	13.3%
5 その他	1人	0.7%

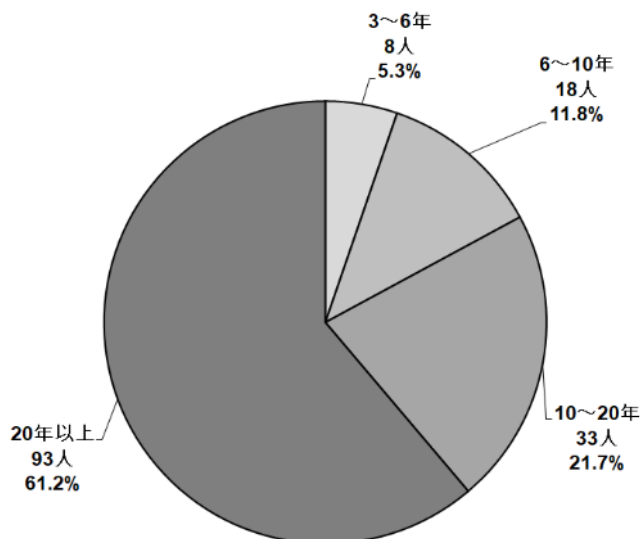


問6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	0人	0.0%
3 3年以上6年未満	8人	5.3%
4 6年以上10年未満	18人	11.8%
5 10年以上20年未満	33人	21.7%
6 20年以上	93人	61.2%



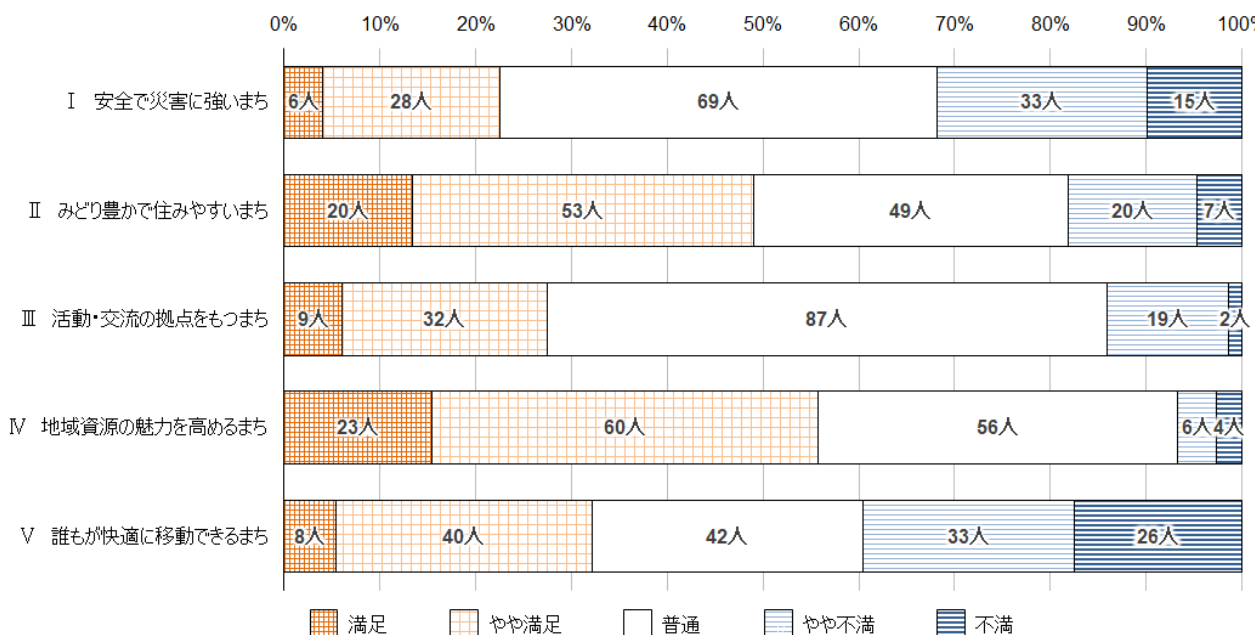
2 身近なまちの満足度について

問7 (1)

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた烏山地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
Ⅰ 安全で災害に強いまち 地域の軸となる主要な道路整備を通じて、誰もが安全で快適に移動でき、災害時に延焼遮断や延焼遅延、避難路確保等が可能な災害に強いまち	6人 4.0%	28人 18.5%	69人 45.7%	33人 21.9%	15人 9.9%
Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち 農地や屋敷林の保全と、公園等の整備や民有地の緑化を進め、無秩序な市街地開発を抑制した、武蔵野の面影が残るまち	20人 13.4%	53人 35.6%	49人 32.9%	20人 13.4%	7人 4.7%
Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち 大規模な住宅団地の建替えなどに際し、自然環境と調和した道路や公園、公共施設等の整備を進め、新たなコミュニティの拠点を創出していく住みやすいまち	9人 6.0%	32人 21.5%	87人 58.4%	19人 12.8%	2人 1.3%
Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち 烏山寺町のたたずまい、蘆花恒春園、文学館などを核とした歴史と文化、風土が調和した魅力あるまち	23人 15.4%	60人 40.3%	56人 37.6%	6人 4.0%	4人 2.7%
Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち 京王線連続立体交差事業や周辺道路の整備などを通じて、南北の交流と人びとが集う魅力あふれるまち	8人 5.4%	40人 26.8%	42人 28.2%	33人 22.1%	26人 17.4%

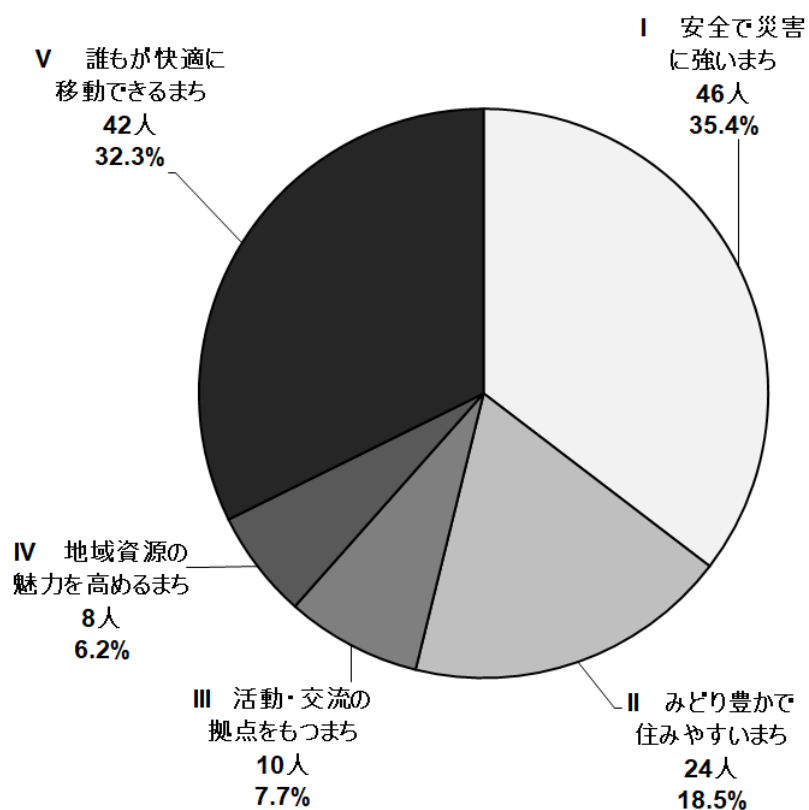


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 地域の軸となる主要な道路整備を通じて、誰もが安全で快適に移動でき、災害時に延焼遮断や延焼遅延、避難路確保等が可能な災害に強いまち	46人	35.4%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 農地や屋敷林の保全と、公園等の整備や民有地の緑化を進め、無秩序な市街地開発を抑制した、武蔵野の面影が残るまち	24人	18.5%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 大規模な住宅団地の建替えなどに際し、自然環境と調和した道路や公園、公共公益施設等の整備を進め、新たなコミュニティの拠点を創出していく住みやすいまち	10人	7.7%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 烏山寺町のたたずまい、蘆花恒春園、文学館などを核とした歴史と文化、風土が調和した魅力あるまち	8人	6.2%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 京王線連続立体交差事業や周辺道路の整備などを通じて、南北の交流と人びとが集う魅力あふれるまち	42人	32.3%



わたしたちの「街」の未来を考えよう！
地域の街づくりに関する区民アンケート調査（Web調査）
一部の集計結果
（速報版）

1. 調査概要

調査期間：令和5年11月15日（水）～令和5年12月15日（金）

調査対象：区内在住者・区内在勤者・区内在学者

調査方法：東京共同電子システムサービス上のアンケートフォームから回答

周知方法：区（おしらせ、ホームページ、メールマガジン、SNS（X（旧Twitter）、Facebook）、広報板）、チラシ掲示（各総合支所、二子玉川分庁舎、まちづくりセンター、オープンハウス・意見交換会場など）

調査票：世田谷地域29問、北沢地域32問、玉川地域25問、砧地域24問、烏山地域28問
 各地域、日本語版と英語版の2種類を作成し、回答を受付

目的：「地域整備方針」の見直しにあたり、各地域のまちの姿の満足度や今後の街づくりについて調査対象者のお考えやご意見を伺い、今後の10年間の各地域の街づくりの方針や取組み等を検討するうえで参考にすることを目的にします。

集計結果

	世田谷 地域	北沢 地域	玉川 地域	砧 地域	烏山 地域	5地域 計
回収数	15	14	20	13	10	72

回答処理について

- ・ 集計結果の割合は、小数点第2位を四捨五入して第1位までの表記としているため、合計が100%に満たない場合や、100%を超える場合があります。
- ・ 複数回答の質問の集計結果の割合は、回答者数に占める割合を示しているため、合計が100%を超える場合があります。

2. 集計結果の概要

(1) 世田谷地域

1 あなた自身のことについて（回答者の属性）

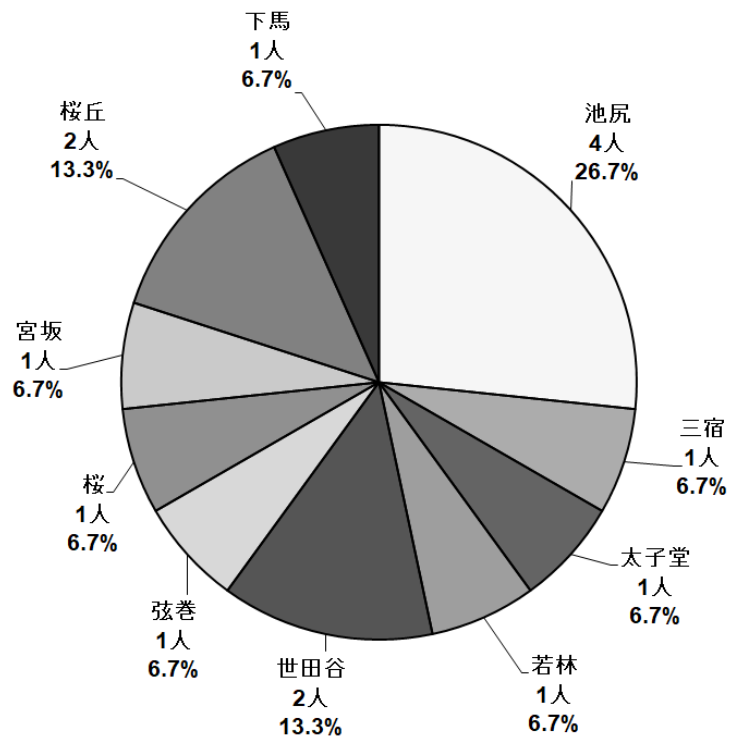
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
池尻	4人	26.7%
三宿	1人	6.7%
太子堂	1人	6.7%
三軒茶屋	0人	0.0%
若林	1人	6.7%
世田谷	2人	13.3%
弦巻	1人	6.7%
桜	1人	6.7%
経堂	0人	0.0%
宮坂	1人	6.7%
桜丘	2人	13.3%
下馬	1人	6.7%
野沢	0人	0.0%
上馬	0人	0.0%
駒沢	0人	0.0%

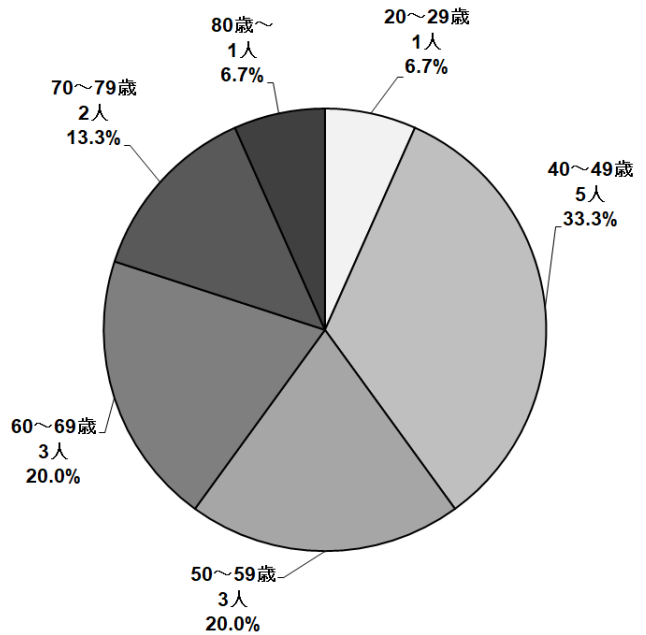


問 2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 1～19歳	0人	0.0%
2 20～29歳	1人	6.7%
3 30～39歳	0人	0.0%
4 40～49歳	5人	33.3%
5 50～59歳	3人	20.0%
6 60～69歳	3人	20.0%
7 70～79歳	2人	13.3%
8 80歳～	1人	6.7%

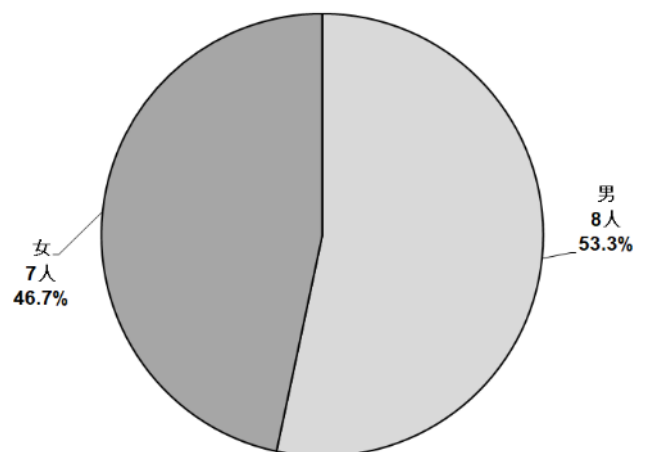


問 3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	8人	53.3%
2 女	7人	46.7%
3 その他	0人	0.0%

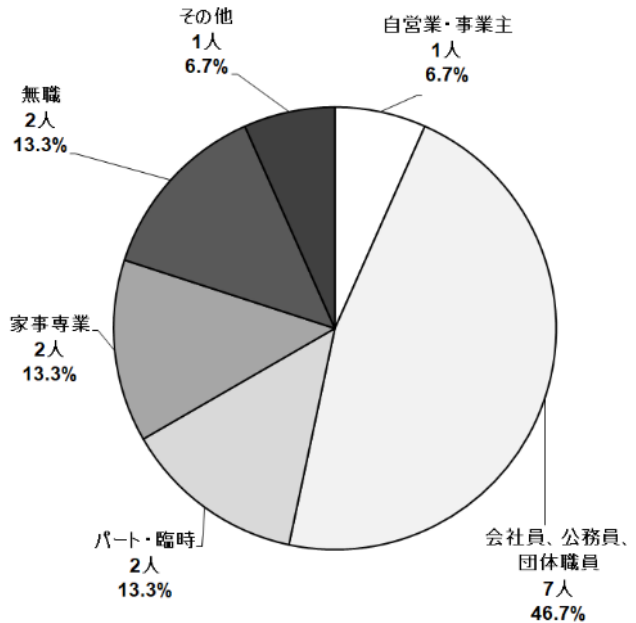


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	1人	6.7%
2 会社員、 公務員、団体職員	7人	46.7%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	2人	13.3%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	0人	0.0%
5 家事専業	2人	13.3%
6 学生	0人	0.0%
7 無職	2人	13.3%
8 その他	1人	6.7%

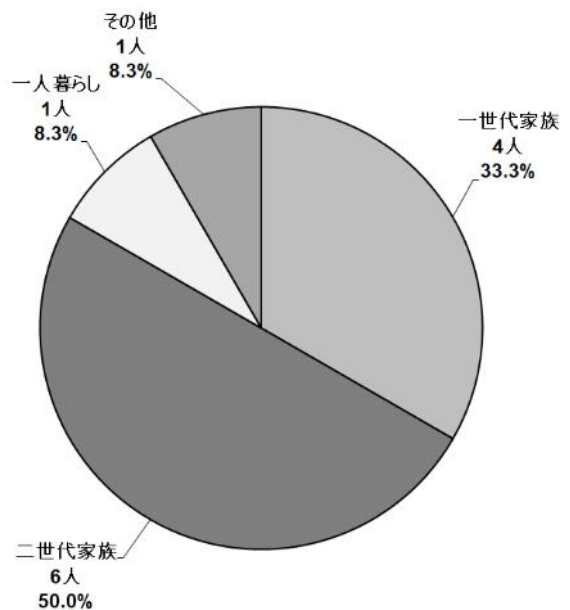


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	4人	33.3%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	6人	50.0%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	0人	0.0%
4 一人暮らし	1人	8.3%
5 その他	1人	8.3%

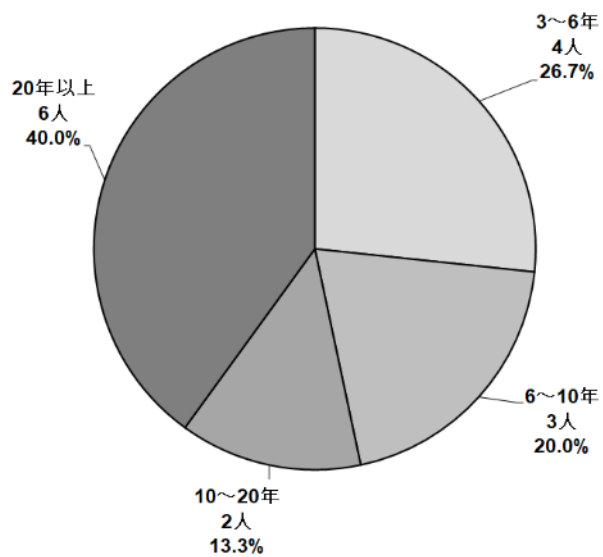


問 6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	0人	0.0%
3 3年以上6年未満	4人	26.7%
4 6年以上10年未満	3人	20.0%
5 10年以上20年未満	2人	13.3%
6 20年以上	6人	40.0%



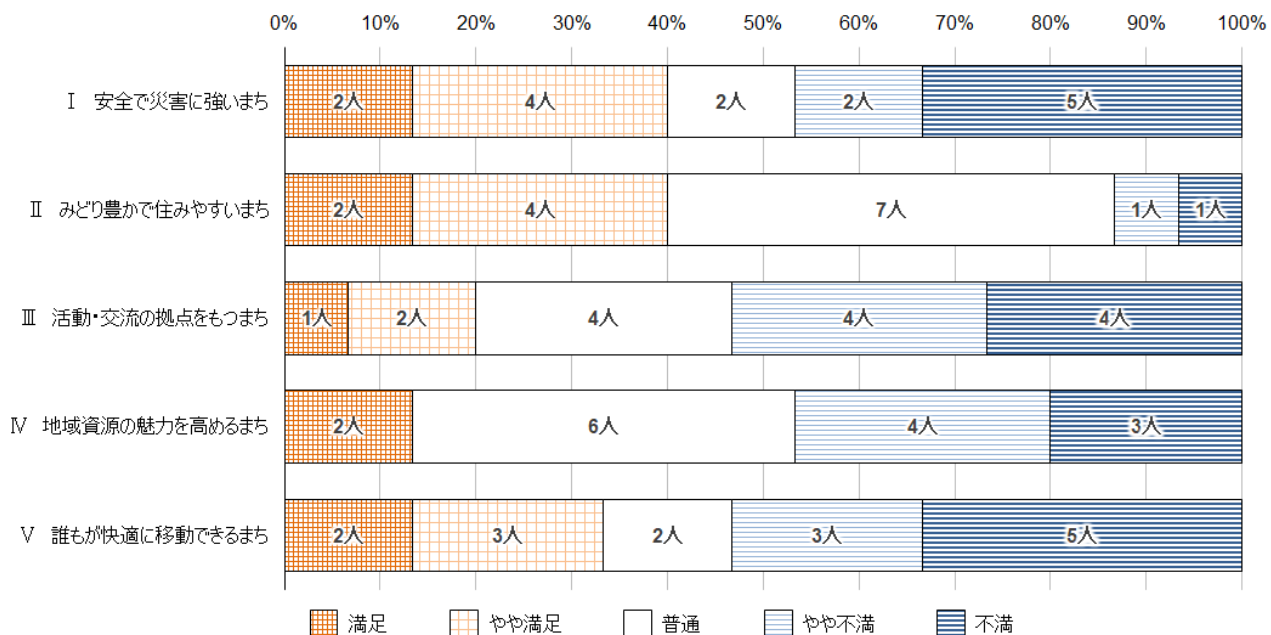
2 身近なまちの満足度について

問7（1）

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた世田谷地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 建築物が不燃化され、道路や公園などが整備された、防災性が高く災害に強い安全で安心なまち	2人 13.3%	4人 26.7%	2人 13.3%	2人 13.3%	5人 33.3%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 みどりを保全・創出し、良好な住環境が維持された、快適に暮らせるまち	2人 13.3%	4人 26.7%	7人 46.7%	1人 6.7%	1人 6.7%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 各拠点の特性を活かした、誰もが交流でき利用しやすい、にぎわいと活力のあるまち	1人 6.7%	2人 13.3%	4人 26.7%	4人 26.7%	4人 26.7%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 歴史的資産や文化・自然・知的資源を活かし育む魅力あふれるまち	2人 13.3%	0人 0.0%	6人 40.0%	4人 26.7%	3人 20.0%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 交通ネットワークや生活道路などの交通環境の整備が進み、誰もが安心して安全で快適に移動できるまち	2人 13.3%	3人 20.0%	2人 13.3%	3人 20.0%	5人 33.3%

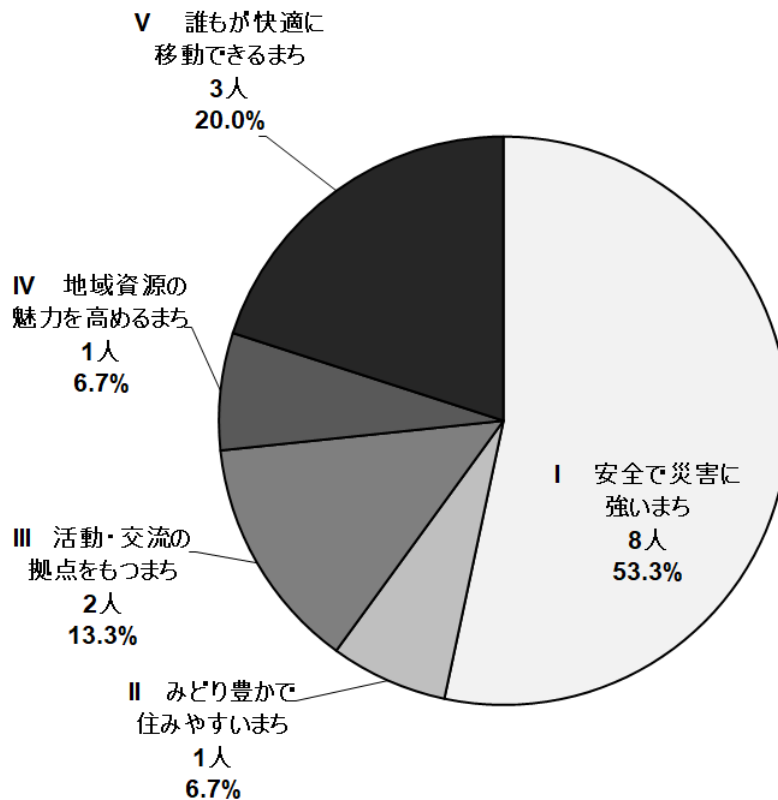


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 建築物が不燃化され、道路や公園などが整備された、防災性が高く災害に強い安全で安心なまち	8人	53.3%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 みどりを保全・創出し、良好な住環境が維持された、快適に暮らせるまち	1人	6.7%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 各拠点の特性を活かした、誰もが交流でき利用しやすい、にぎわいと活力のあるまち	2人	13.3%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 歴史的資産や文化・自然・知的資源を活かし育む魅力あふれるまち	1人	6.7%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 交通ネットワークや生活道路などの交通環境の整備が進み、誰もが安心して安全で快適に移動できるまち	3人	20.0%



(2) 北沢地域

1 あなた自身のことについて（回答者の属性）

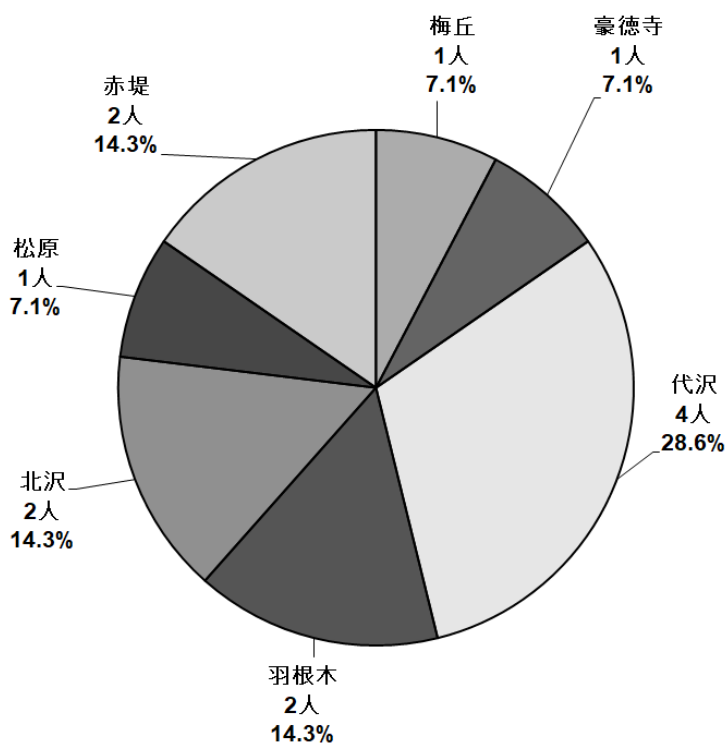
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
代田	0人	0.0%
梅丘	1人	7.1%
豪徳寺	1人	7.1%
代沢	4人	28.6%
池尻	0人	0.0%
羽根木	2人	14.3%
大原	0人	0.0%
北沢	2人	14.3%
松原	1人	7.1%
赤堤	2人	14.3%
桜上水	0人	0.0%

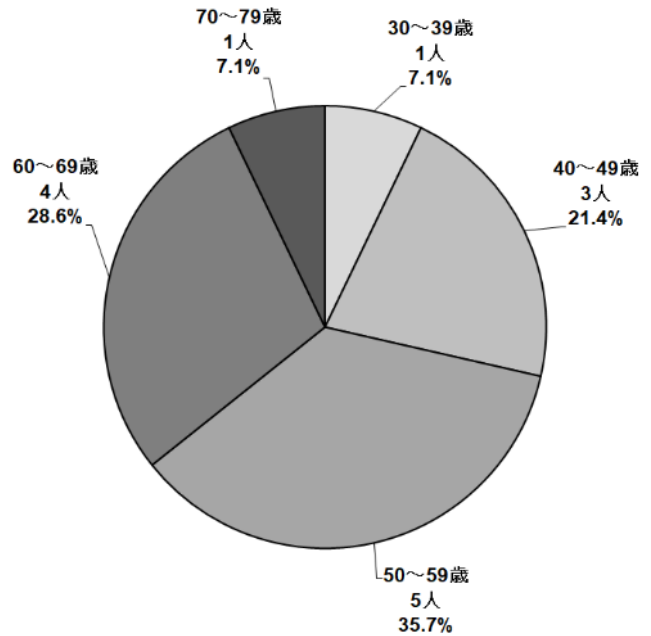


問2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 1～19歳	0人	0.0%
2 20～29歳	0人	0.0%
3 30～39歳	1人	7.1%
4 40～49歳	3人	21.4%
5 50～59歳	5人	35.7%
6 60～69歳	4人	28.6%
7 70～79歳	1人	7.1%
8 80歳～	0人	0.0%

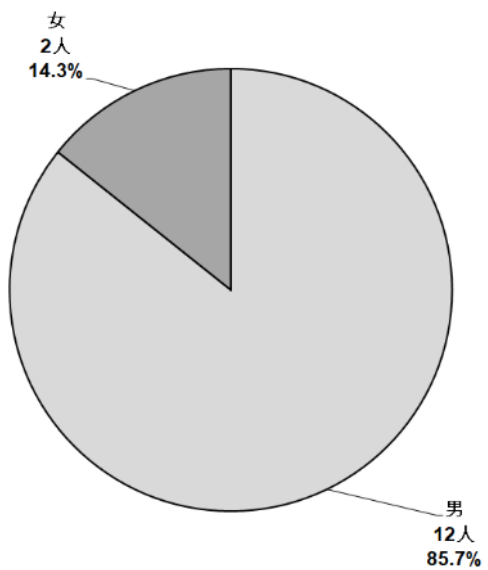


問3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	72人	41.6%
2 女	101人	58.4%
3 その他	0人	0.0%

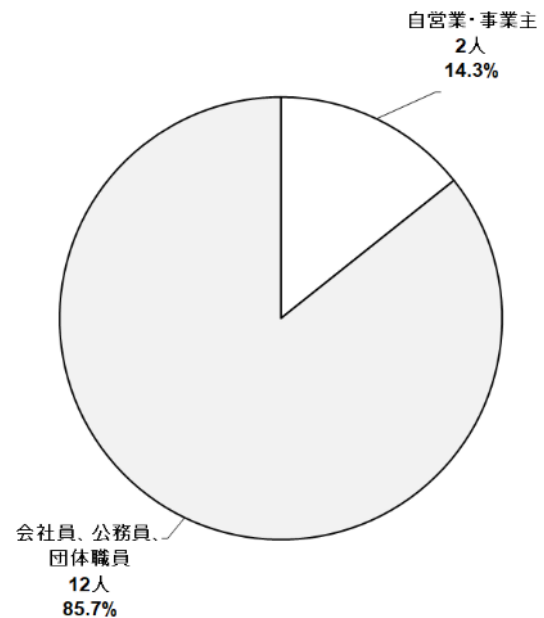


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	2人	14.3%
2 会社員、 公務員、団体職員	12人	85.7%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	0人	0.0%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	0人	0.0%
5 家事専業	0人	0.0%
6 学生	0人	0.0%
7 無職	0人	0.0%
8 その他	0人	0.0%

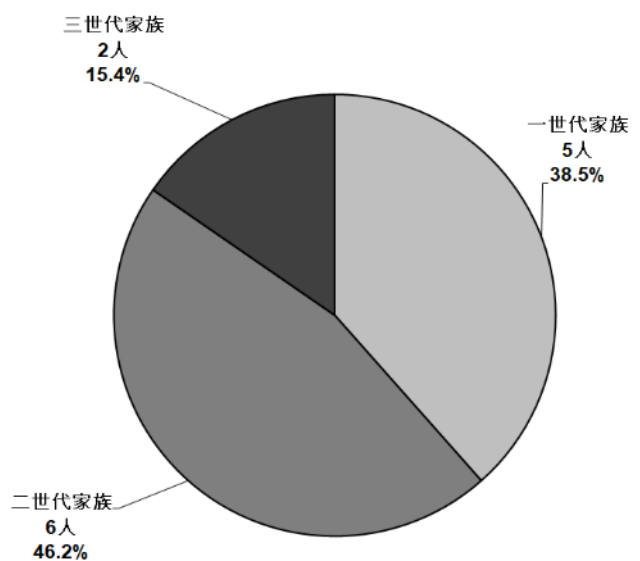


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	5人	38.5%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	6人	46.2%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	2人	15.4%
4 一人暮らし	0人	0.0%
5 その他	0人	0.0%

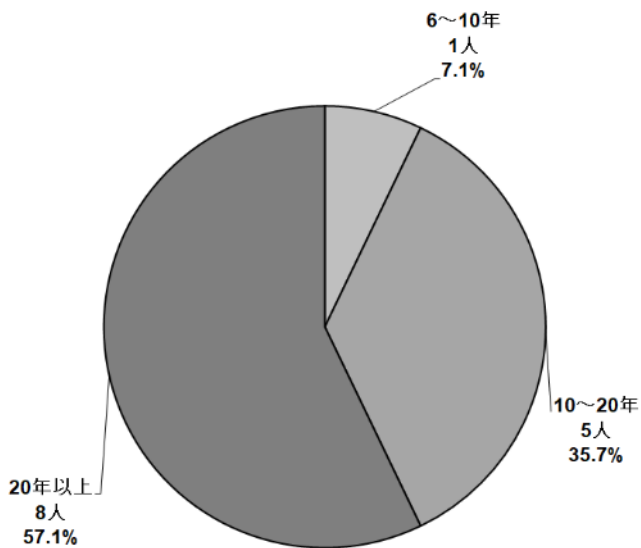


問6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	0人	0.0%
3 3年以上6年未満	0人	0.0%
4 6年以上10年未満	1人	7.1%
5 10年以上20年未満	5人	35.7%
6 20年以上	8人	57.1%



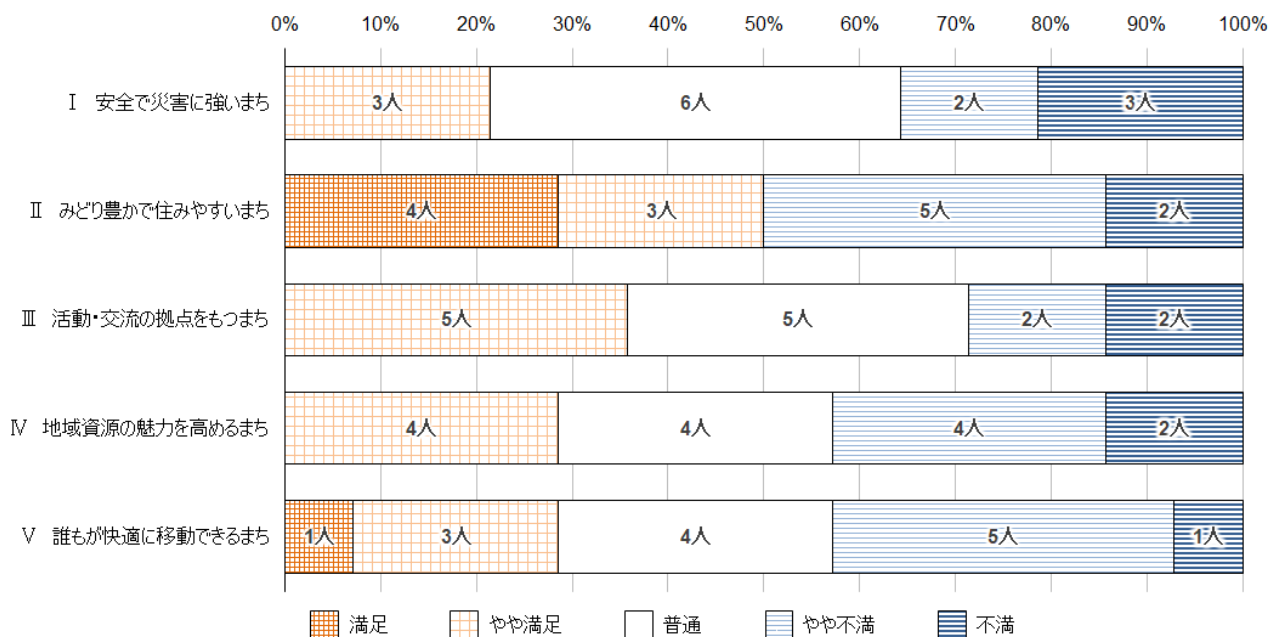
2 身近なまちの満足度について

問7(1)

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた北沢地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 建築物の不燃化・耐震化を進めるとともに道路や公園などが整備され、防災性が向上した、安全で災害に強いまち	0人 0.0%	3人 21.4%	6人 42.9%	2人 14.3%	3人 21.4%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 みどりの拠点を中心として、みどりを保全、創出し、地区の特性に応じて適正な土地利用がなされた、みどり豊かで住みやすいまち	4人 28.6%	3人 21.4%	0人 0.0%	5人 35.7%	2人 14.3%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 駅周辺の商業地が保有する文化、街なみなどの個性を活かし、にぎわいや活気のある、活動・交流の拠点をもつまち	0人 0.0%	5人 35.7%	5人 35.7%	2人 14.3%	2人 14.3%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 屋敷林や農地などの自然資源が保全され、暮らしの風景やにぎわいのある風景が活用された、地域資源の魅力を高めるまち	0人 0.0%	4人 28.6%	4人 28.6%	4人 28.6%	2人 14.3%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 連続立体交差事業や都市計画道路の整備にあわせて地区の街づくりが進み、交通環境の質が高く、誰もが安全で快適に移動できるまち	1人 7.1%	3人 21.4%	4人 28.6%	5人 35.7%	1人 7.1%

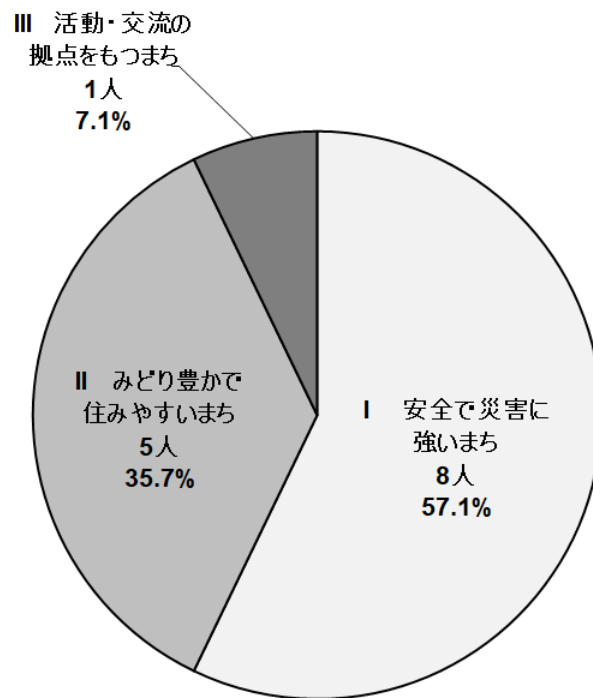


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
<I 安全で災害に強いまち> 建築物の不燃化・耐震化を進めるとともに道路や公園などが整備され、防災性が向上した、安全で災害に強いまち	8人	57.1%
<II みどり豊かで住みやすいまち> みどりの拠点を中心として、みどりを保全、創出し、地区の特性に応じて適正な土地利用がなされた、みどり豊かで住みやすいまち	5人	35.7%
<III 活動・交流の拠点をもつまち> 駅周辺の商業地が保有する文化、街なみなどの個性を活かし、にぎわいや活気のある、活動・交流の拠点をもつまち	1人	7.1%
<IV 地域資源の魅力を高めるまち> 屋敷林や農地などの自然資源が保全され、暮らしの風景やにぎわいのある風景が活用された、地域資源の魅力を高めるまち	0人	0.0%
<V 誰もが快適に移動できるまち> 連続立体交差事業や都市計画道路の整備にあわせて地区の街づくりが進み、交通環境の質が高く、誰もが安全で快適に移動できるまち	0人	0.0%



(3) 玉川地域

1 あなた自身のことについて (回答者の属性)

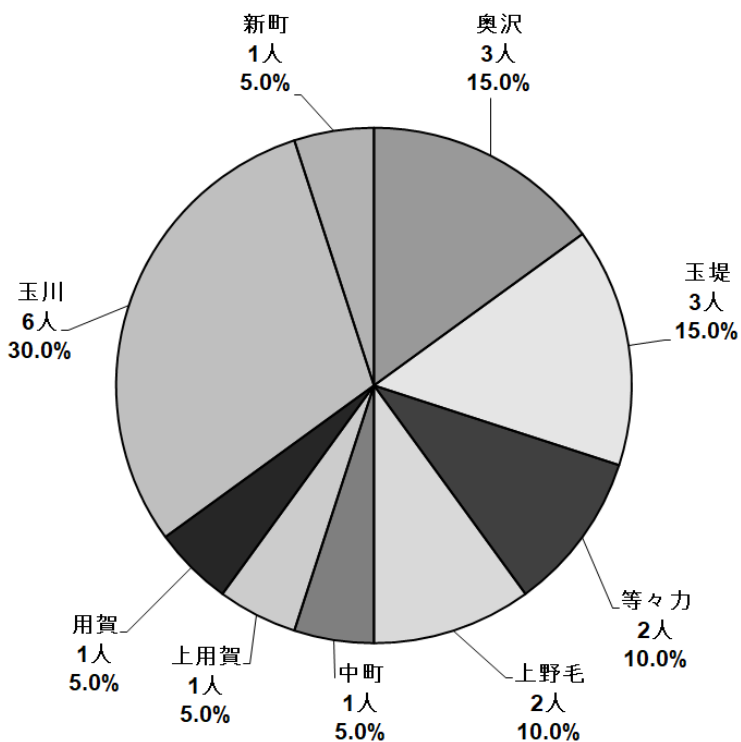
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
東玉川	0人	0.0%
奥沢	3人	15.0%
玉川田園調布	0人	0.0%
玉堤	3人	15.0%
尾山台	0人	0.0%
等々力	2人	10.0%
上野毛	2人	10.0%
中町	1人	5.0%
野毛	0人	0.0%
上用賀	1人	5.0%
玉川台	0人	0.0%
用賀	1人	5.0%
玉川	6人	30.0%
瀬田	0人	0.0%
駒沢	0人	0.0%
新町	1人	5.0%
深沢	0人	0.0%
駒沢公園	0人	0.0%
桜新町	0人	0.0%

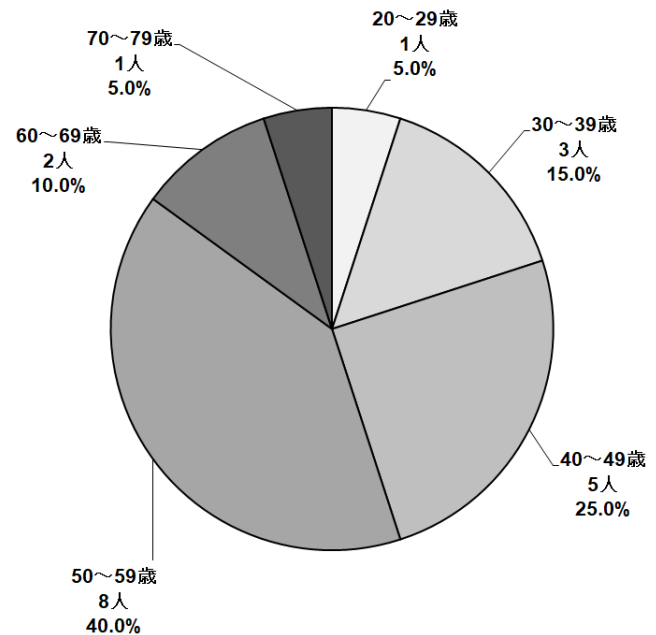


問2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 1～19歳	0人	0.0%
2 20～29歳	1人	5.0%
3 30～39歳	3人	15.0%
4 40～49歳	5人	25.0%
5 50～59歳	8人	40.0%
6 60～69歳	2人	10.0%
7 70～79歳	1人	5.0%
8 80歳～	0人	0.0%

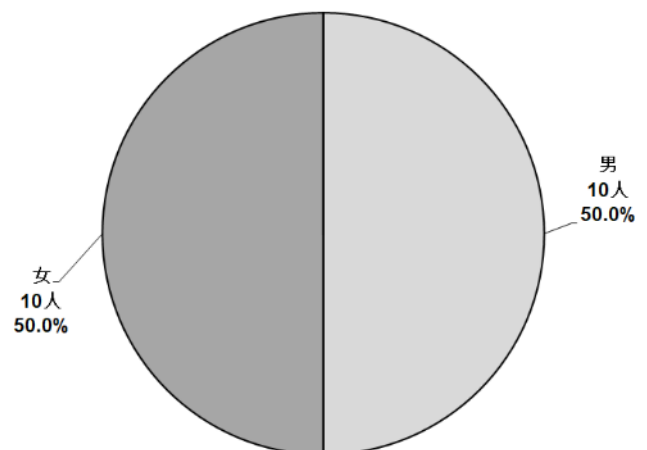


問3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	10人	50.0%
2 女	10人	50.0%
3 その他	0人	0.0%

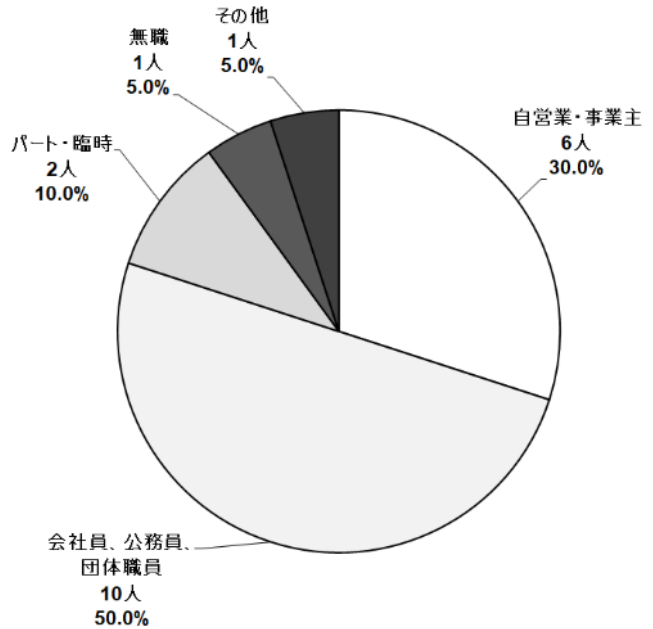


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	6人	30.0%
2 会社員、 公務員、団体職員	10人	50.0%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	2人	10.0%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	0人	0.0%
5 家事専業	0人	0.0%
6 学生	0人	0.0%
7 無職	1人	5.0%
8 その他	1人	5.0%

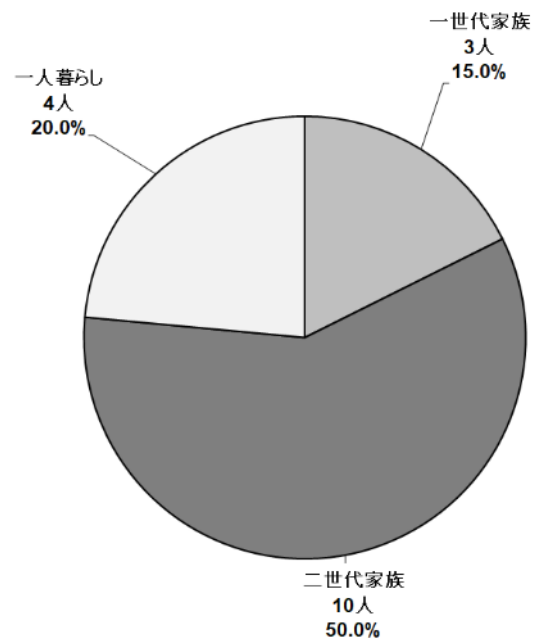


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	3人	15.0%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	10人	50.0%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	0人	0.0%
4 一人暮らし	4人	20.0%
5 その他	0人	0.0%

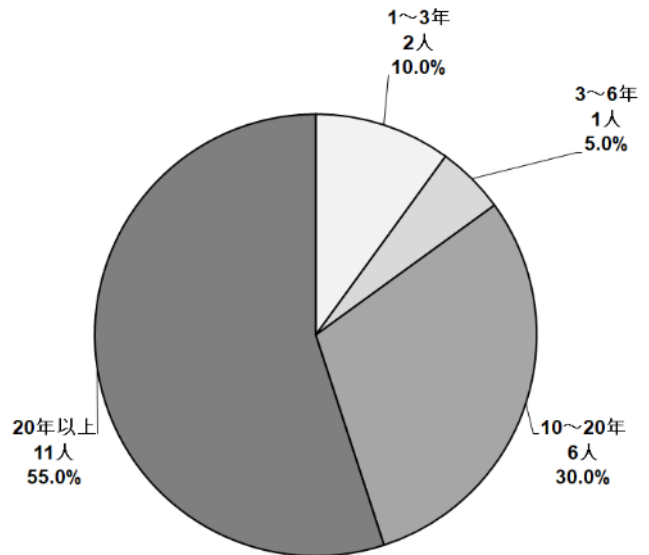


問6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	2人	10.0%
3 3年以上6年未満	1人	5.0%
4 6年以上10年未満	0人	0.0%
5 10年以上20年未満	6人	30.0%
6 20年以上	11人	55.0%



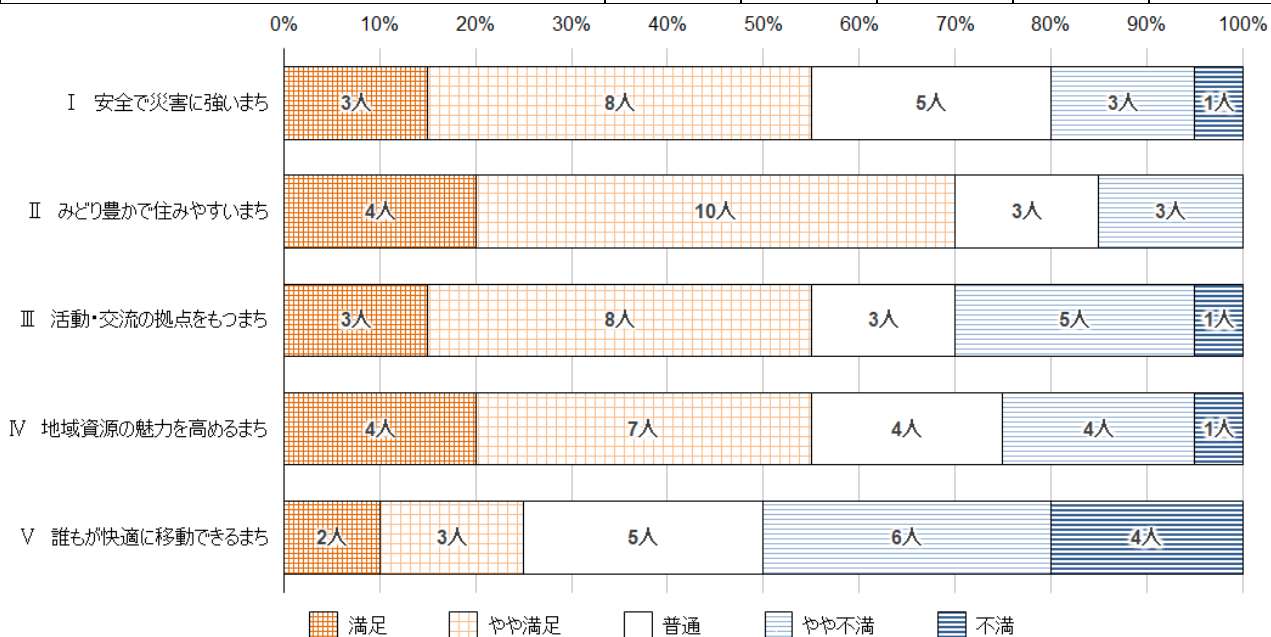
2 身近なまちの満足度について

問7(1)

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた玉川地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 地震や火災、水害等の自然災害に強く、防犯にも配慮した安全で安心して暮らせるまち	3人 15.0%	8人 40.0%	5人 25.0%	3人 15.0%	1人 5.0%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 先人たちから受け継いだ、みどり豊かで都市基盤の整った街なみを維持・発展させるとともに、農のある風景を守り伝え、環境にやさしく快適で住みよいまち	4人 20.0%	10人 50.0%	3人 15.0%	3人 15.0%	0人 0.0%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 二子玉川をはじめとした、地域の個性を活かした商店街のにぎわいや、業務などの機能が充実した交流と生活の拠点が身近にあり、誰もが歩いて暮らせるまち	3人 15.0%	8人 40.0%	3人 15.0%	5人 25.0%	1人 5.0%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 国分寺崖線や等々力渓谷などの豊かな自然資源をはじめ、サザエさん通りや九品仏等の歴史・文化資源を活かした、魅力あふれるまち	4人 20.0%	7人 35.0%	4人 20.0%	4人 20.0%	1人 5.0%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 人・自転車・車が安全に行きかう道路と、利用しやすい公共交通機関の環境整備が進み、誰もが安心して快適に移動できるまち	2人 10.0%	3人 15.0%	5人 25.0%	6人 30.0%	4人 20.0%

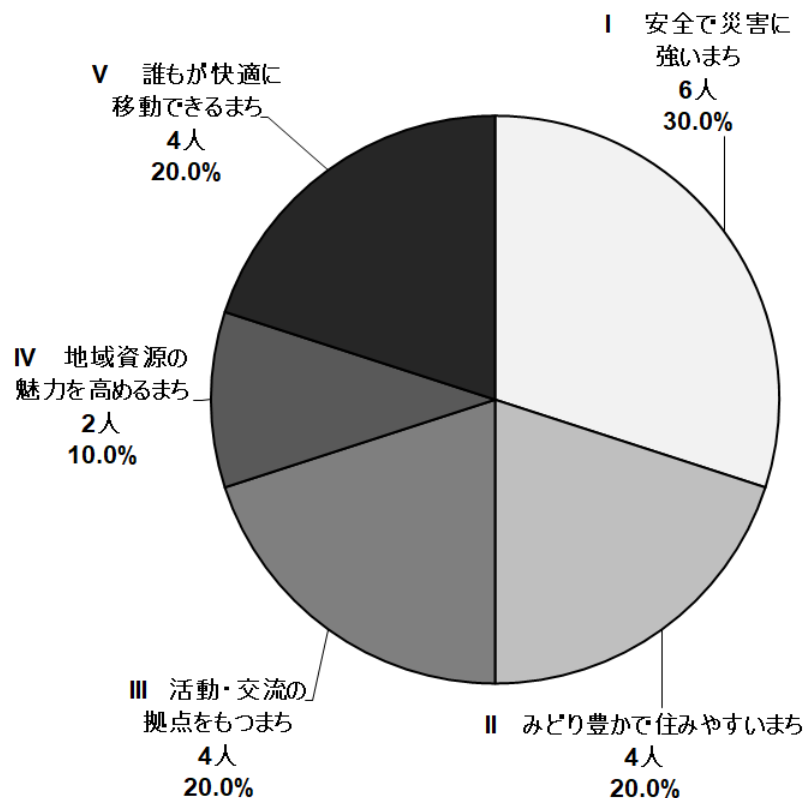


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

＜回答＞

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 地震や火災、水害等の自然災害に強く、防犯にも配慮した安全で安心して暮らせるまち	6人	30.0%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 先人たちから受け継いだ、みどり豊かで都市基盤の整った街なみを維持・発展させるとともに、農のある風景を守り伝え、環境にやさしく快適で住みよいまち	4人	20.0%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 二子玉川をはじめとした、地域の個性を活かした商店街のにぎわいや、業務などの機能が充実した交流と生活の拠点が身近にあり、誰もが歩いて暮らせるまち	4人	20.0%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 国分寺崖線や等々力溪谷などの豊かな自然資源をはじめ、サザエさん通りや九品仏等の歴史・文化資源を活かした、魅力あふれるまち	2人	10.0%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 人・自転車・車が安全に行きかう道路と、利用しやすい公共交通機関の環境整備が進み、誰もが安心して快適に移動できるまち	4人	20.0%



(4) 砧地域

1 あなた自身のことについて（回答者の属性）

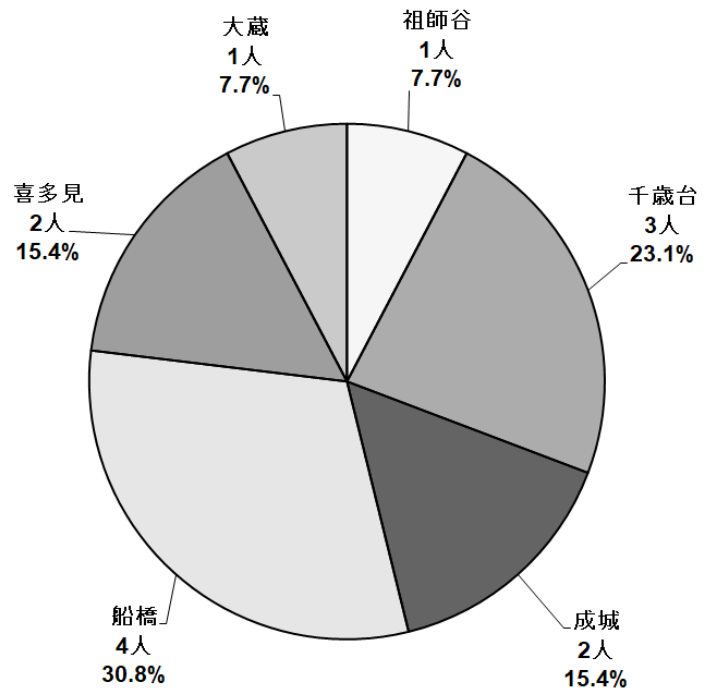
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
祖師谷	1人	7.7%
千歳台	3人	23.1%
成城	2人	15.4%
船橋	4人	30.8%
喜多見	2人	15.4%
鎌田	0人	0.0%
宇奈根	0人	0.0%
岡本	0人	0.0%
砧	0人	0.0%
大蔵	1人	7.7%
砧公園	0人	0.0%

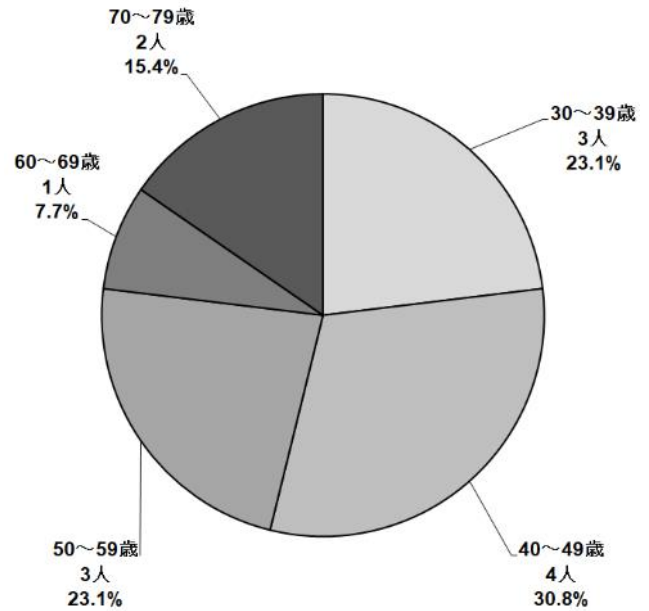


問 2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 1～19歳	0人	0.0%
2 20～29歳	0人	0.0%
3 30～39歳	3人	23.1%
4 40～49歳	4人	30.8%
5 50～59歳	3人	23.1%
6 60～69歳	1人	7.7%
7 70～79歳	2人	15.4%
8 80歳～	0人	0.0%

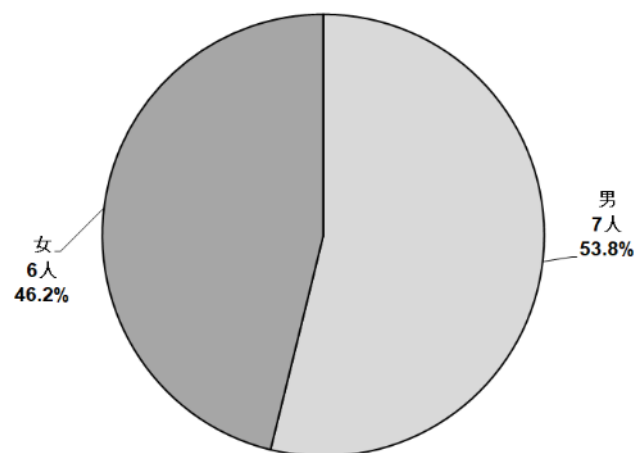


問 3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	7人	53.8%
2 女	6人	46.2%
3 その他	0人	0.0%

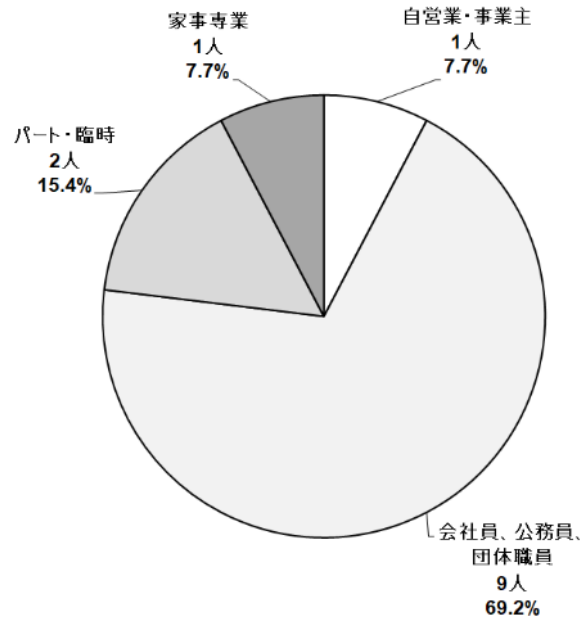


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	1人	7.7%
2 会社員、 公務員、団体職員	9人	69.2%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	2人	15.4%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	0人	0.0%
5 家事専業	1人	7.7%
6 学生	0人	0.0%
7 無職	0人	0.0%
8 その他	0人	0.0%

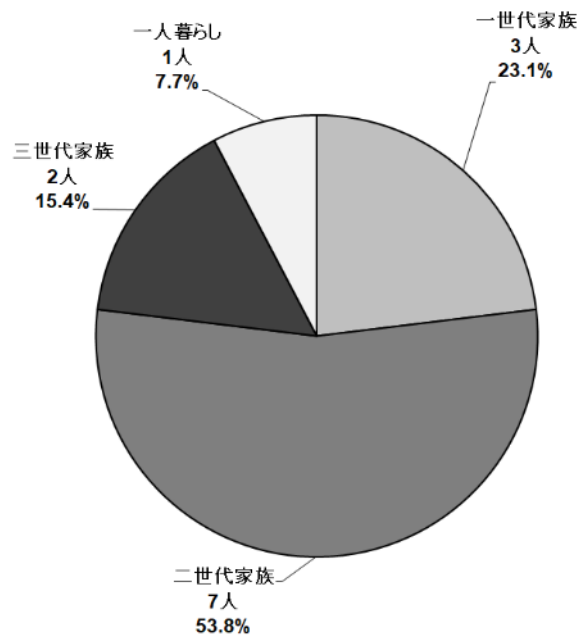


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	3人	23.1%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	7人	53.8%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	2人	15.4%
4 一人暮らし	1人	7.7%
5 その他	0人	0.0%

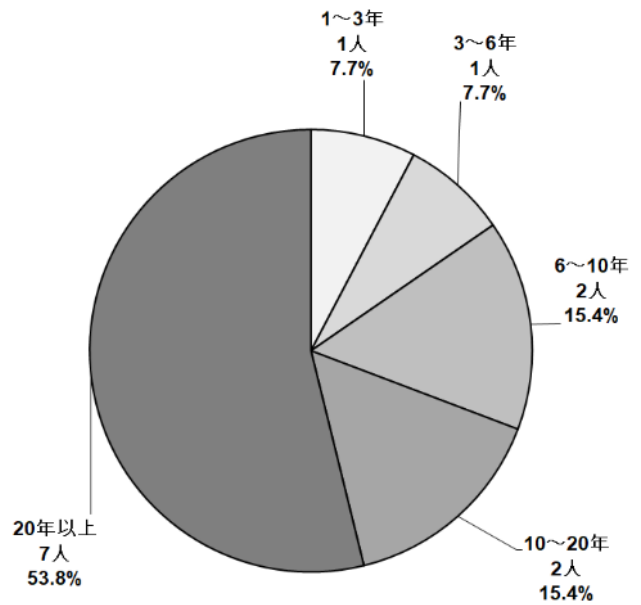


問 6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

町	回答数	割合
1 1年未満	0人	0.0%
2 1年以上3年未満	1人	7.7%
3 3年以上6年未満	1人	7.7%
4 6年以上10年未満	2人	15.4%
5 10年以上20年未満	2人	15.4%
6 20年以上	7人	53.8%

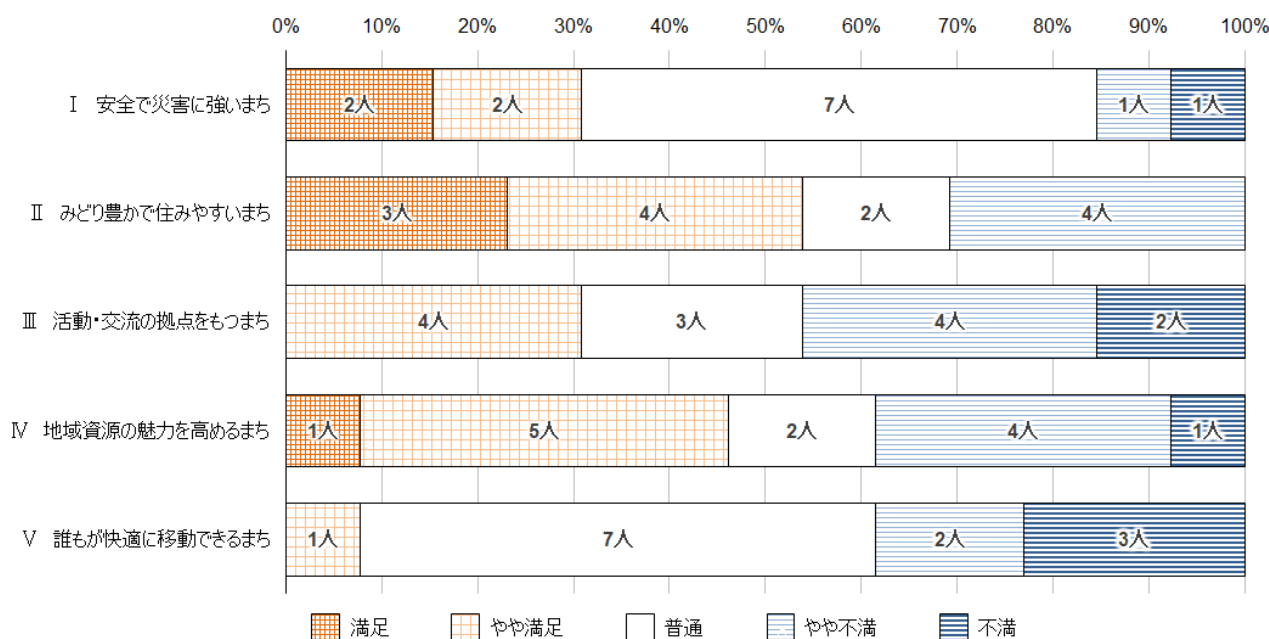


問7（1）

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた砦地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 地震や火災、水害など災害に強い市街地が整備された、安全・安心のまち	2人 15.4%	2人 15.4%	7人 53.8%	1人 7.7%	1人 7.7%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 多摩川緑地、砦公園、国分寺崖線などがもつ、恵まれた自然・生態系を大切にするまち	3人 23.1%	4人 30.8%	2人 15.4%	4人 30.8%	0人 0.0%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 にぎわいと元気あふれるコミュニティの形成された生活拠点と、誰もが利用できる身近なみどりの拠点のあるまち	0人 0.0%	4人 30.8%	3人 23.1%	4人 30.8%	2人 15.4%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 みどりとみずと農の豊かな原風景と、ゆとりある街なみを後世に残すまち	1人 7.7%	5人 38.5%	2人 15.4%	4人 30.8%	1人 7.7%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 南北方向等の道路が整備され、歩行者や自転車利用者にとって安全で快適に移動できる交通ネットワークが充実したまち	0人 0.0%	1人 7.7%	7人 53.8%	2人 15.4%	3人 23.1%

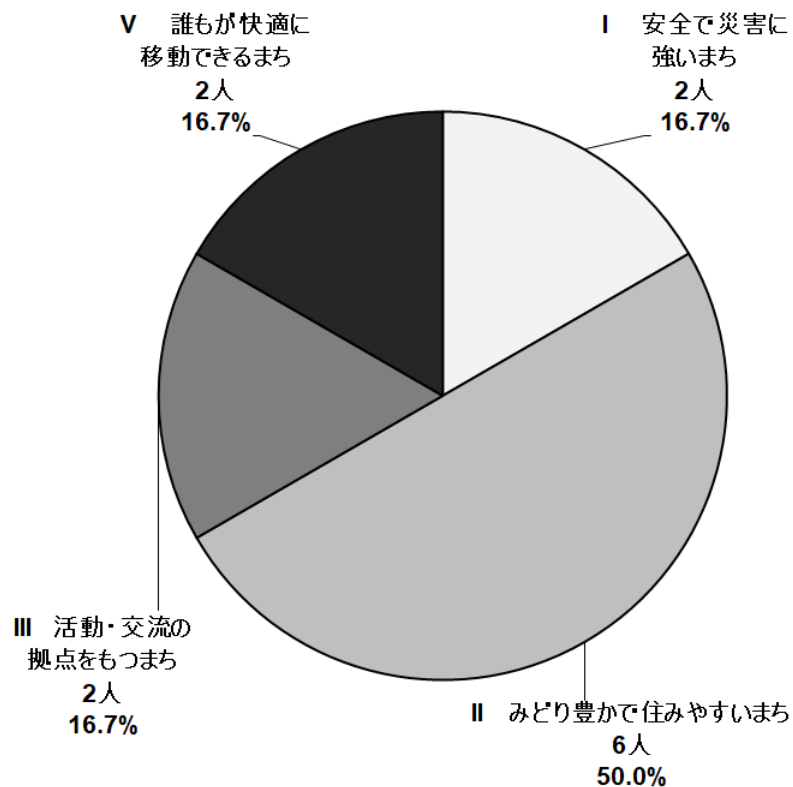


問7(2)

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 地震や火災、水害など災害に強い市街地が整備された、安全・安心のまち	2人	16.7%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 多摩川緑地、砦公園、国分寺崖線などがもつ、恵まれた自然・生態系を大切にするまち	6人	50.0%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 にぎわいと元気あふれるコミュニティの形成された生活拠点と、誰もが利用できる身近なみどりの拠点のあるまち	2人	16.7%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 みどりのみずと農の豊かな原風景と、ゆとりある街なみを後世に残すまち	0人	0.0%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 南北方向等の道路が整備され、歩行者や自転車利用者にとって安全で快適に移動できる交通ネットワークが充実したまち	2人	16.7%



(5) 烏山地域

1 あなた自身のことについて (回答者の属性)

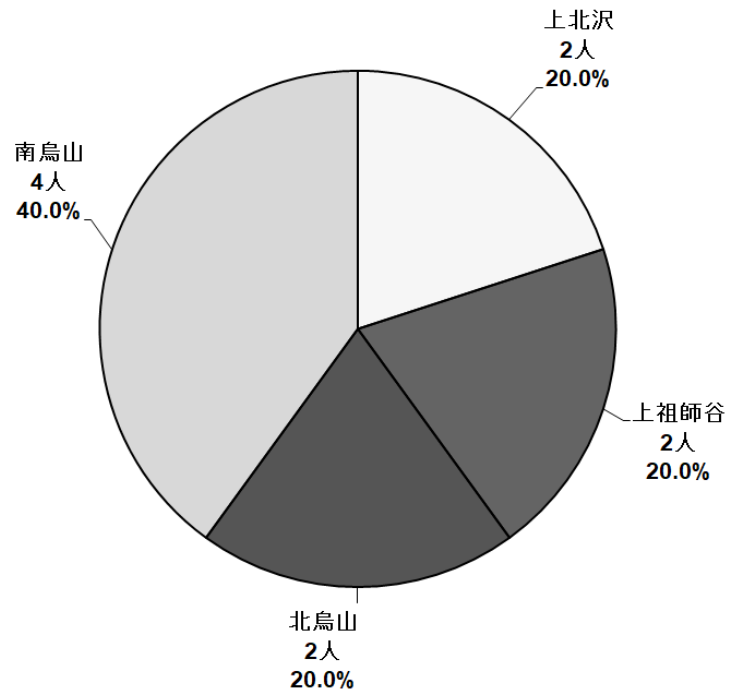
問 1

お住まいを丁目まで記載してください。

<回答>

●町別の集計

町	回答数	割合
上北沢	2人	16.7%
八幡山	0人	0.0%
上祖師谷	2人	20.0%
粕谷	0人	0.0%
給田	0人	0.0%
北烏山	2人	20.0%
南烏山	4人	40.0%

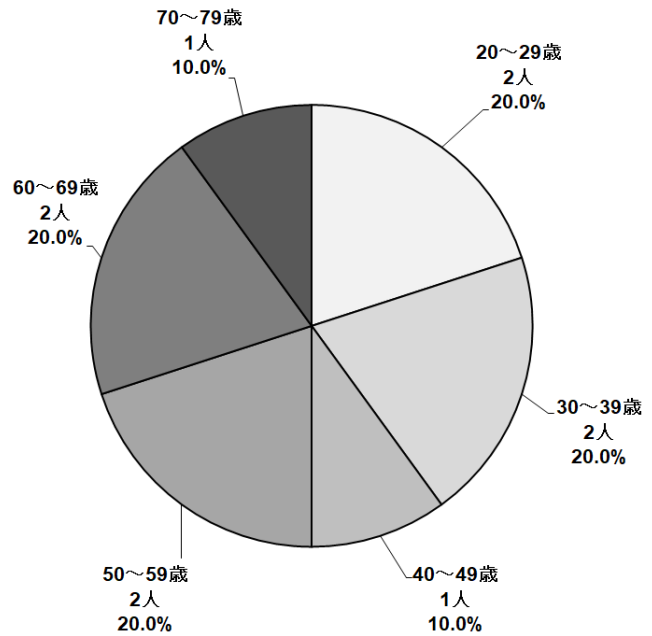


問2

年齢に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 1～19歳	0人	0.0%
2 20～29歳	2人	20.0%
3 30～39歳	2人	20.0%
4 40～49歳	1人	10.0%
5 50～59歳	2人	20.0%
6 60～69歳	2人	20.0%
7 70～79歳	1人	10.0%
8 80歳～	0人	0.0%

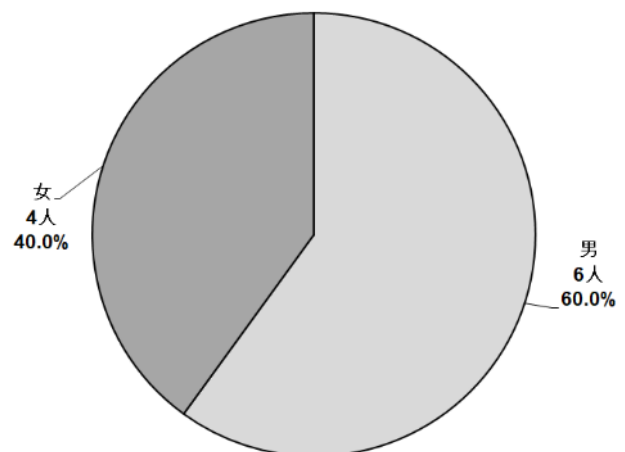


問3

性別に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 男	6人	60.0%
2 女	4人	40.0%
3 その他	0人	0.0%

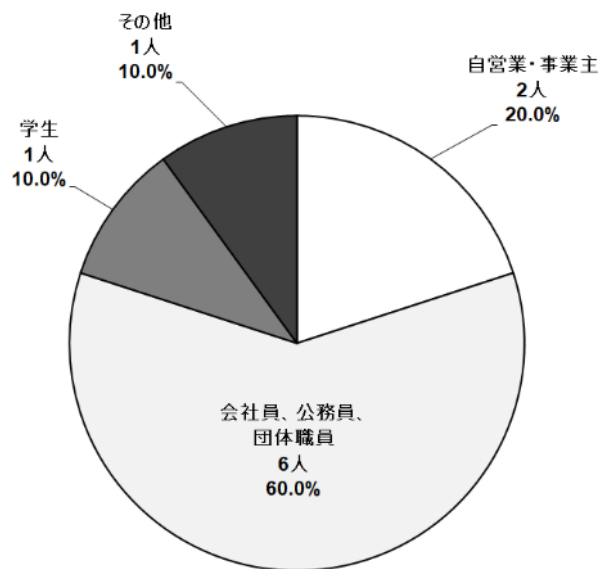


問4

職業に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 自営業・事業主	2人	20.0%
2 会社員、 公務員、団体職員	6人	60.0%
3 パート・臨時 (非常勤、嘱託、派遣等を含む)	0人	0.0%
4 その他就業者 (家族従業者、農業従業者 等)	0人	0.0%
5 家事専業	0人	0.0%
6 学生	1人	10.0%
7 無職	0人	0.0%
8 その他	1人	10.0%

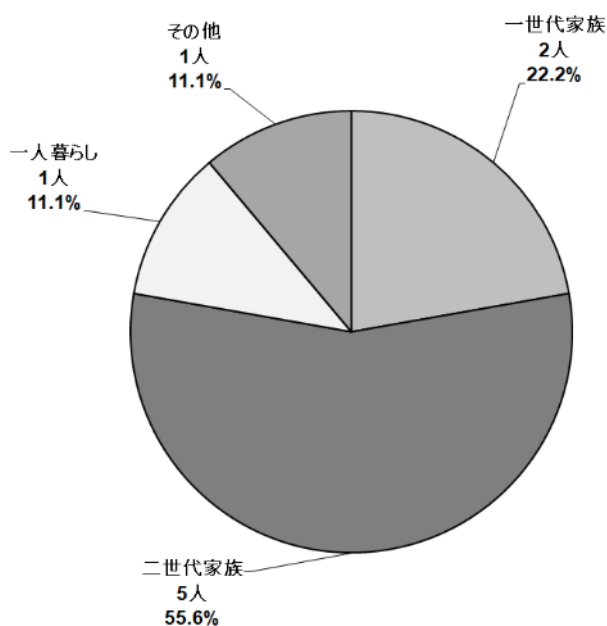


問5

同居する家族構成に○をつけてください。

<回答>

選択肢	回答数	割合
1 一世代家族 (例：あなたと 夫・妻・ パートナー)	2人	22.2%
2 二世世代家族 (例：あなたと 子ども・父母)	5人	55.6%
3 三世世代家族 (例：あなたと 子どもと孫・ 子どもと父母・ 祖父母と父母)	0人	0.0%
4 一人暮らし	1人	11.1%
5 その他	1人	11.1%

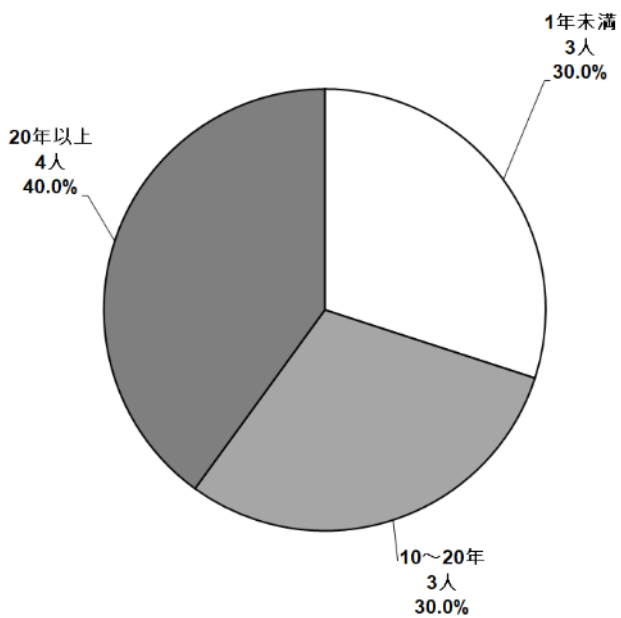


問6

世田谷区での居住年数に○をつけてください。

<回答>

	町	回答数	割合
1	1年未満	3人	30.0%
2	1年以上3年未満	0人	0.0%
3	3年以上6年未満	0人	0.0%
4	6年以上10年未満	0人	0.0%
5	10年以上20年未満	3人	30.0%
6	20年以上	4人	40.0%



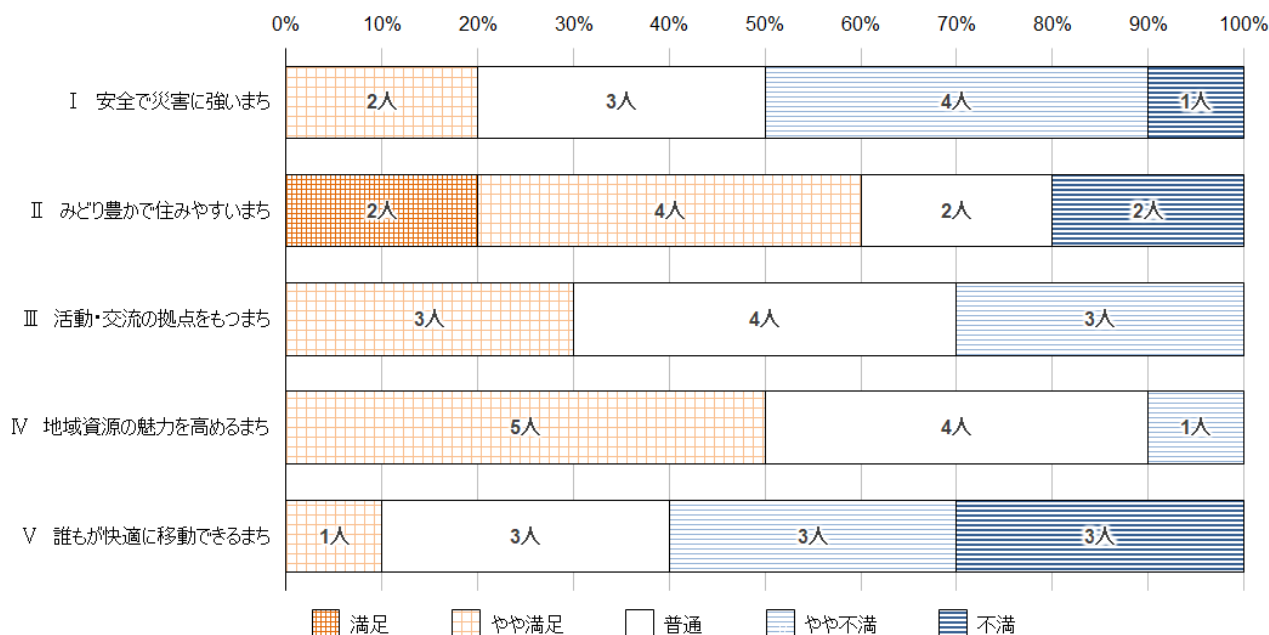
2 身近なまちの満足度について

問7 (1)

平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針（地域整備方針）」の中で、概ね20年後を見据えた烏山地域のまちの姿を、下表のⅠ～Ⅴの〈テーマ〉に沿って設定しました。お住まいのまちについて、Ⅰ～Ⅴのまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1（満足）から5（不満）のいずれかに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
〈Ⅰ 安全で災害に強いまち〉 地域の軸となる主要な道路整備を通じて、誰もが安全で快適に移動でき、災害時に延焼遮断や延焼遅延、避難路確保等が可能な災害に強いまち	0人 0.0%	2人 20.0%	3人 30.0%	4人 40.0%	1人 10.0%
〈Ⅱ みどり豊かで住みやすいまち〉 農地や屋敷林の保全と、公園等の整備や民有地の緑化を進め、無秩序な市街地開発を抑制した、武蔵野の面影が残るまち	2人 20.0%	4人 40.0%	2人 20.0%	0人 0.0%	2人 20.0%
〈Ⅲ 活動・交流の拠点をもつまち〉 大規模な住宅団地の建替えなどに際し、自然環境と調和した道路や公園、公共施設等の整備を進め、新たなコミュニティの拠点を創出していく住みやすいまち	0人 0.0%	3人 30.0%	4人 40.0%	3人 30.0%	0人 0.0%
〈Ⅳ 地域資源の魅力を高めるまち〉 烏山寺町のたたずまい、蘆花恒春園、文学館などを核とした歴史と文化、風土が調和した魅力あるまち	0人 0.0%	5人 50.0%	4人 40.0%	1人 10.0%	0人 0.0%
〈Ⅴ 誰もが快適に移動できるまち〉 京王線連続立体交差事業や周辺道路の整備などを通じて、南北の交流と人びとが集う魅力あふれるまち	0人 0.0%	1人 10.0%	3人 30.0%	3人 30.0%	3人 30.0%



問7（2）

I～Vの中で、あなたが特に重要だと思うもの1つに○をつけてください。

<回答>

まちの姿	回答数	割合
〈I 安全で災害に強いまち〉 地域の軸となる主要な道路整備を通じて、誰もが安全で快適に移動でき、災害時に延焼遮断や延焼遅延、避難路確保等が可能な災害に強いまち	3人	30.0%
〈II みどり豊かで住みやすいまち〉 農地や屋敷林の保全と、公園等の整備や民有地の緑化を進め、無秩序な市街地開発を抑制した、武蔵野の面影が残るまち	2人	20.0%
〈III 活動・交流の拠点をもつまち〉 大規模な住宅団地の建替えなどに際し、自然環境と調和した道路や公園、公共公益施設等の整備を進め、新たなコミュニティの拠点を創出していく住みやすいまち	0人	0.0%
〈IV 地域資源の魅力を高めるまち〉 烏山寺町のたたずまい、蘆花恒春園、文学館などを核とした歴史と文化、風土が調和した魅力あるまち	1人	10.0%
〈V 誰もが快適に移動できるまち〉 京王線連続立体交差事業や周辺道路の整備などを通じて、南北の交流と人びとが集う魅力あふれるまち	4人	40.0%

